

～ 光・緑・人 輝くとよかわ ～

第7次豊川市総合計画

2026≫2035（令和8年度～令和17年度）

実 施 計 画

（令和8年度～令和10年度）

令和8年2月

豊 川 市

一 目 次

I 総 論

1 計画策定の趣旨	4
2 計画期間	4
3 計画の対象	5
4 計画策定の基本的な考え方	5
5 総合計画との一体的な推進	5

II 市民意識の状況と総人口、総合指標の推移

1 市民意識の状況	7
2 総人口、総合指標の推移	11

III 施策別計画

1 施策別計画の概要	13
2 施策別計画	15
政策1 安全・安心	18
政策2 子ども・若者	26
政策3 健康・福祉	32
政策4 建設・整備	38
政策5 教育・文化	44
政策6 産業・雇用	54
政策7 地域・行政	62
3 地域再生計画	69

I 総論

1 計画策定の趣旨

第7次豊川市総合計画は、「基本構想」、「基本計画」、「実施計画」で構成しています。

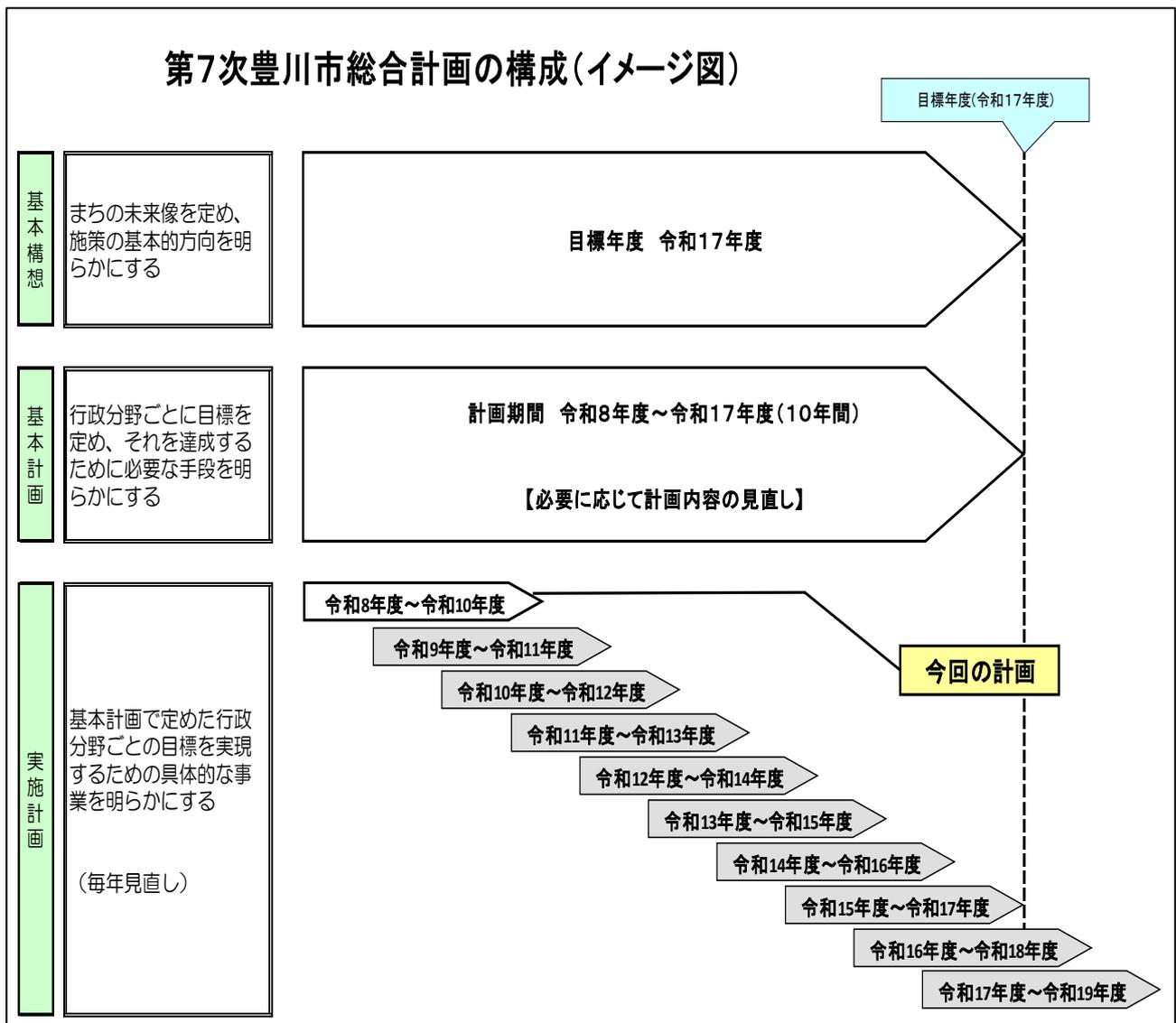
基本構想は、本市のめざすまちの未来像を「光・緑・人 輝くとよかわ」と定め、これを実現するための施策の基本的方向を明らかにするものであり、目標年度を令和17年度（2035年度）としています。

基本計画は、基本構想で定めた施策の基本的方向に基づき、行政分野ごとに目標を定め、その目標を達成するために必要な手段を明らかにするものであり、期間を令和8年度（2026年度）から令和17年度（2035年度）までの10年間としています。

実施計画は、基本計画で定めた行政分野ごとの目標を実現するための具体的な事業を明らかにし、予算規模などを含めた工程を示すもので、3か年の計画期間で、毎年度見直しを行うローリング方式により策定します。

2 計画期間

令和8年度から令和10年度の3か年とします。



3 計画の対象

この計画の対象は、基本計画で定める行政分野ごとの目標を実現するための具体的な事業のうち、市の財政負担を伴うもので、必要性、効率性、有効性が高い事業を対象とします。ただし、人件費、事務的経費、施設などの管理費（光熱水費、修繕料、電話料・保険料、委託料など）については、原則として計画の対象外とします。

4 計画策定の基本的な考え方

策定にあたっては、基本構想で定めるまちづくりの基本方針を踏まえ、少子高齢化の進行と人口減少への的確な対応を強く意識するとともに、市長マニフェストに掲げる取組の実現や市域全体の均衡ある発展に配慮します。また、物価等上昇による地域経済への影響が懸念される一方で、高齢化に伴う社会保障関係費の増加などにより、厳しい財政状況が続くものと見込まれるため、政策間・施策間の連携等による効率的、効果的な事業を位置づけます。さらに、基本計画の各施策における重要業績評価指標（KPI）を表記することで、進捗状況の分かりやすさに配慮するとともに、財政計画との整合を図りながら期間内の事業費や事業量を明記し、計画の具体性を高めます。

5 総合計画との一体的な推進

（1）地方創生の実現

平成26年12月に制定されたまち・ひと・しごと創生法に基づき、人口減少を克服し、将来にわたって住みよさを実感でき、活気があるまちにしていくため、本市においては、基本計画を市町村まち・ひと・しごと創生総合戦略として位置づけています。実施計画では、国や県が定めるまち・ひと・しごと創生総合戦略を踏まえ、少子高齢化や人口減少への対応など、総合戦略として地方創生を実現させるための取組を実施するものとします。

（2）SDGs（持続可能な開発目標）

SDGsは、2015年9月の国連サミットで採択された、先進国を含む国際社会全体の持続可能な開発目標であり、本市においては、基本計画の各政策分野にSDGsの目指すゴールを関連づけています。実施計画では、政策分野ごとにSDGsの17のゴールとの関係を明示するとともに、それぞれの目標に向けた具体的かつ効果的な推進施策について検討し、実施していくものとします。



Ⅱ 市民意識の状況と総人口、総合指標の推移

1 市民意識の状況

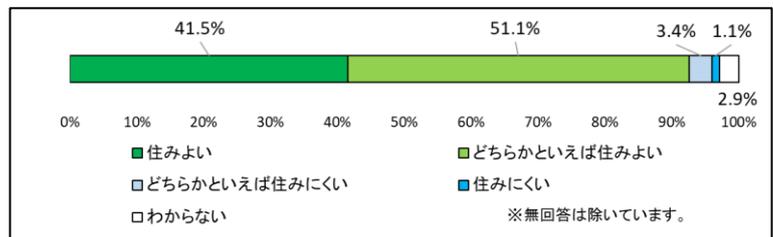
本市では、2年に1回実施する市民意識調査で、「住みよさ」に対する市民の意識と、各行政分野に関する「満足度」と「重要度」をとらえ、総合計画の各施策を評価するとともに、取組に生かしていくこととします。

第16回豊川市市民意識調査

調査概要	[調査方法]	郵送配付 郵送回収・WEB回答
	[調査期間]	令和7年(2025年)4月25日~5月16日
	[調査対象]	5,000人(市内在住の18歳以上の市民)
	[有効配布数]	4,988件
	[有効回答]	2,635件(有効回収率 52.8%)

(1) 住みよさ

「住みよさ」については、回答者の92.6%が「住みよい」または「どちらかといえば住みよい」と答えています。



(2) 行政分野ごとの満足度と重要度

ア 満足度と重要度の一覧

各施策に関する行政分野の「満足度」と「重要度」については次のとおりです。

「満足度」 = 「満足」または「まあ満足」と答えた回答者の割合
「重要度」 = 「非常に重要」または「やや重要」と答えた回答者の割合

※無回答は除いています。

政策	施策の名称	行政分野（質問項目）	満足度（%）	重要度（%）
安全・安心	①交通安全対策の強化	1. 交通安全対策	55.0%	92.9%
		2. 歩行者にとっての道路の安全性	39.5%	94.4%
	②防犯対策の強化	3. 防犯対策	42.2%	92.5%
	③防災対策の強化	4. 地震などに対する防災対策	40.8%	92.5%
	④消防・救急体制の充実	5. 消防体制	64.1%	89.8%
		6. 救急体制	66.4%	92.0%
	⑤環境保全と生活衛生の向上	7. 地球環境の保全	45.7%	75.4%
		8. 生活における衛生環境	74.8%	86.0%
	⑥ごみの適正処理の推進	9. ごみ処理対策	77.1%	90.2%
⑦生活排水対策の推進	10. 生活排水対策	68.4%	87.8%	
⑧水道水の安定供給	11. 水道水の安全・安定供給	81.9%	92.3%	
・子ども	①子育て支援の充実	12. 子どもを生み、育てる環境	52.4%	86.4%
	②青少年健全育成の推進	13. 青少年の育成・支援	39.4%	80.5%
	③若者支援の推進	14. 若者への支援	33.2%	76.3%
健康・福祉	①健康づくりの推進	15. 健康づくり	60.9%	77.9%
	②地域医療体制の充実	16. 医療環境	64.4%	92.7%
	③高齢者福祉の推進	17. 高齢者福祉	43.8%	82.7%
	④障害者福祉の推進	18. 障害者福祉	37.6%	78.7%
	⑤地域福祉の推進	19. 経済的な自立支援	31.6%	74.7%
建設・整備	①住環境の整備	20. 住環境の整備（区画整理・住宅対策など）	53.6%	72.0%
	②コンパクトシティの推進	21. 公共交通機関の利便性	45.4%	85.4%
	③道路交通網の充実	22. 道路の整備状況	48.4%	88.9%
		23. 緑・自然の豊かさ	80.9%	75.9%
		24. 公園の状況	62.9%	72.6%
④緑や憩いの空間の充実	25. 河川の状況	50.9%	78.4%	
教育・文化	①学校教育環境の充実	26. 学校の指導や取り組み	39.8%	72.0%
	②生涯学習の推進	27. 生涯学習の取り組み	43.4%	58.3%
	③スポーツの振興	28. スポーツの振興	42.4%	56.0%
	④文化芸術の振興	29. 文化芸術の振興	40.1%	54.1%
産業・雇用	①農業の振興	30. 農業の振興	34.3%	75.6%
	②工業の振興	31. 工業の振興	40.1%	71.2%
		32. 商業の振興	40.7%	74.8%
	③商業の振興	33. 日用品などの買い物の利便性	75.1%	87.2%
		④雇用の安定と勤労者支援の充実	34. 雇用の安定・勤労者支援	39.2%
	⑤中心市街地の活性化	35. 中心市街地の活性化	41.1%	72.0%
⑥観光の振興	36. 観光の振興	36.8%	64.7%	
地域・行政	①コミュニティ活動・市民活動の推進	37. 地域のつきあいや人間関係	59.6%	70.8%
	②男女共同参画の推進	38. 男女共同参画	35.7%	52.7%
	③人権尊重の推進	39. 人権の尊重	46.3%	72.0%
	④多文化共生の推進	40. 国際交流活動・多文化共生	33.9%	49.4%
	⑤情報発信と広聴の推進	41. 市からの情報提供・公表	54.8%	77.4%
		42. 公共施設の適正配置	49.7%	74.5%
	⑥公共施設の適正配置と長寿命化の推進	43. 道路、橋などの適正な維持管理	46.8%	86.2%
		⑦地域DXの推進	44. 行政のデジタル化	36.6%
	⑧持続可能な行財政運営の推進	45. 行政サービス	45.8%	76.5%
		46. 職員の資質向上	42.2%	74.1%
47. 職員の定員適正化		33.1%	66.5%	
48. 健全な財政運営		34.4%	75.7%	
49. 東三河広域連合の活用		30.8%	53.5%	
平均			48.7%	76.9%

イ 満足度と重要度の点数化と分析

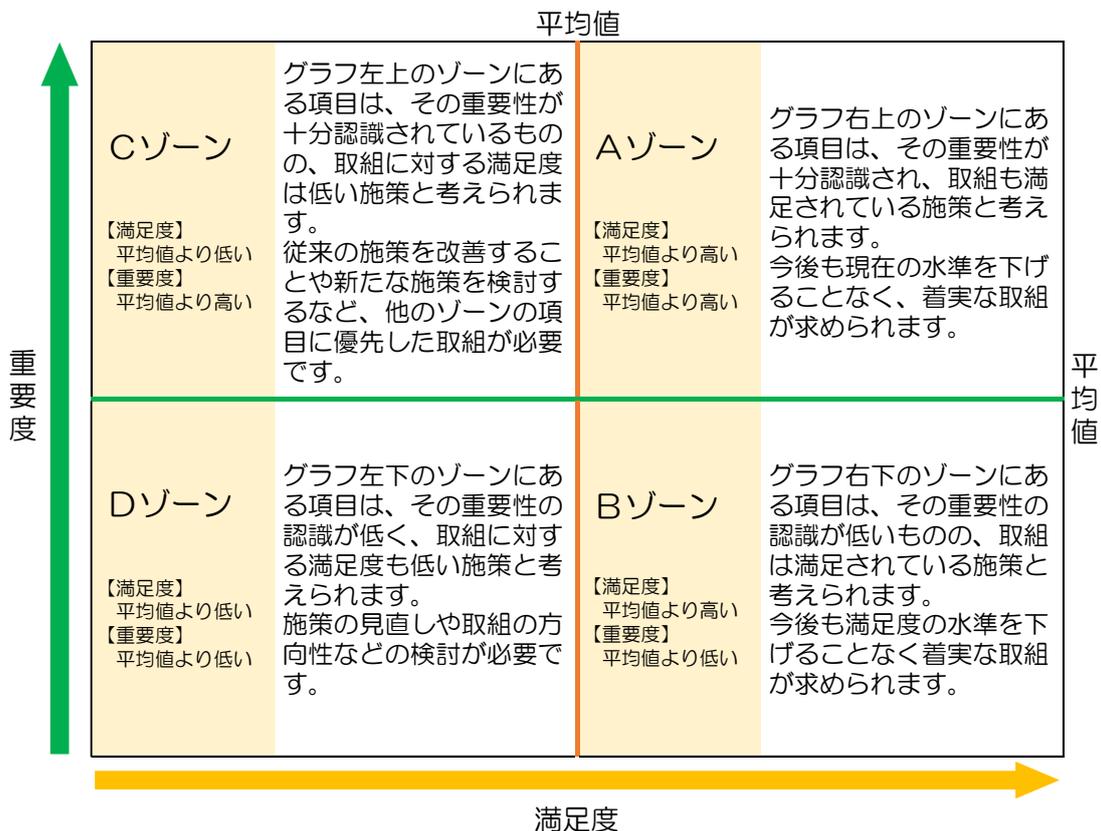
各施策に関する行政分野ごとの「満足度」と「重要度」について、回答を次のとおり点数化し、合計点を回答数で割った数を各項目の評点とします。

満足度	満足	+2点	重要度	非常に重要	+2点
	まあ満足	+1点		やや重要	+1点
	やや不満	-1点		さほど重要でない	-1点
	不満	-2点		重要でない	-2点

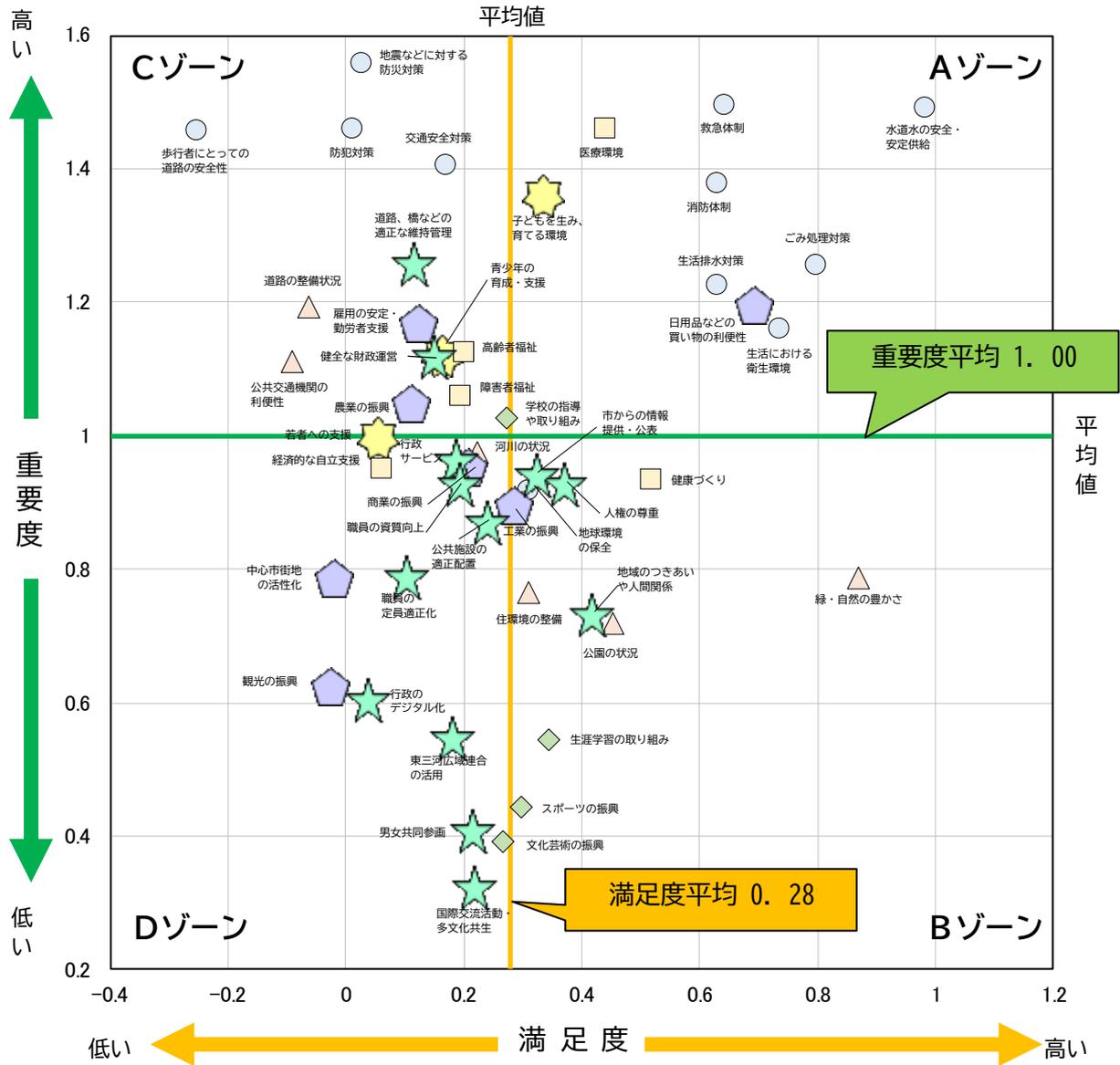
※無回答は回答数から除きます。

※「わからない」を選択した回答は、回答数には含めますが、点数には含めません。

「満足度」の平均点(0.28)を縦軸とし、「重要度」の平均点(1.00)を横軸としてグラフ化し、次のとおり4つのゾーンに分けて分析することで、各施策の相対的な状況をとらえます。



すべての項目の「満足度」と「重要度」の評点についてグラフ化すると次のようになります。



凡例

- | | | | |
|---|------------|---|-------------|
| ○ | 政策1【安全・安心】 | ★ | 政策2【子ども・若者】 |
| □ | 政策3【健康・福祉】 | △ | 政策4【建設・整備】 |
| ◇ | 政策5【教育・文化】 | ◇ | 政策6【産業・雇用】 |
| ★ | 政策7【地域・行政】 | | |

2 総人口、総合指標の推移

基本計画において、人口減少の進行をできる限り抑制し、市民の生活を支える環境や地域の経済活動を維持していくため、人口の流入促進と流出抑制による社会動態の安定化と、合計特殊出生率の上昇による自然動態の改善に取り組むことで、目標年次である令和17年（2035年）の総人口17万5千人程度をめざすこととしています。

また、基本計画を市町村まち・ひと・しごと創生総合戦略として位置づけたことを踏まえ、行政分野別計画において各施策に定める重要業績評価指標（KPI）とともに、本市における地方創生の進捗を総合的に把握するため、6つの総合指標を設定しています。

実施計画では、総人口と総合指標の推移を把握し、目標値の達成に向けて各施策を効果的・効率的に推進する事業を位置づけます。

(1) 総人口の推移（単位：人）

	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和17年
目標値	182,180	—	—	—	—	178,693	174,851
実績値	183,308						

(2) 総合指標の推移

	指標	現状値	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	目標値
1	市民意識調査 「住みよさ」(%)	92.6 <small>(令和7年度)</small>						93.1 <small>(令和17年度)</small>
2	市民意識調査 「施策の満足度」(%)	48.7 <small>(令和7年度)</small>						55.6 <small>(令和17年度)</small>
3	合計特殊出生率	1.26 <small>(令和5年度)</small>						1.35 <small>(令和15年度)</small>
4	転出・転入者数(人)	423 <small>(R5.10.1 - R6.9.30)</small>						1,000 <small>(毎年)</small>
5	課税対象所得(千円)	3,595 <small>(令和6年度)</small>						3,804 <small>(令和16年度)</small>
6	年間観光入込客数(万人)	762.1 <small>(令和6年度)</small>						800 <small>(令和16年度)</small>

※現状値は、第7次豊川市総合計画策定時にとらえた数値です。

Ⅲ 施策別計画

1 施策別計画の概要

施策別の計画は、政策分野ごとのまちづくりの目標と、政策分野の各施策における具体的な取組である実施計画事業および重要業績評価指標（KPI）で構成します。また、実施計画事業の中でも、以下の要件に該当する事業を重点事業として位置づけ、計画の実効性を高めます。

重点事業

	要件	要件の内容
1	マニフェスト事業	市長マニフェストの工程計画に位置づける事業
2	大型建設事業等	<ul style="list-style-type: none"> ・大型建設事業 ・「豊川市中長期保全計画」に基づき実施する大規模改修事業
3	政策間連携事業	政策間・施策間の連携により推進する事業
4	市民意識調査に基づく事業	<p>市民意識調査における各行政分野に関する「満足度」と「重要度」の回答によるゾーン分類に基づき、ゾーンごとに以下に示す金額以上の事業費が見込まれる事業</p> <p>Cゾーン（重要度が平均より高く、満足度が平均より低い）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ソフト事業：単年度事業費がおおむね 10,000 千円以上 又は総事業費がおおむね 30,000 千円以上 ・ハード事業：単年度事業費がおおむね 30,000 千円以上 又は総事業費がおおむね 90,000 千円以上 <p>Cゾーン以外</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ソフト事業：単年度事業費がおおむね 30,000 千円以上 又は総事業費がおおむね 90,000 千円以上 ・ハード事業：単年度事業費がおおむね 90,000 千円以上 又は総事業費がおおむね 270,000 千円以上 <p>（総事業費が明確でない事業については、「総事業費」を「実施計画に掲載する3か年の事業費の合計」と読み替えます。）</p>
5	その他主要事業	重点事業に位置付けるものとして市長が定める事業（新規の取組、先進的な取組など）

※要件に該当する事業であっても、企業会計で一般財源の充当がない事業、法律等で自治体を実施することが定められている事業、継続して同種のを計画的に整備する事業など、事業の性質などから重点事業に位置づけることが適切でないと考えられる事業は除きます。

(1) 政策分野ごとの実施計画事業数 (単位：件)

政策分野	全体		左のうち重点事業数	
	ソフト事業	ハード事業	ソフト事業	ハード事業
政策1【安全・安心】	36	23	16	6
政策2【子ども・若者】	24	22	12	2
政策3【健康・福祉】	25	24	10	1
政策4【建設・整備】	27	5	12	10
政策5【教育・文化】	30	21	19	6
政策6【産業・雇用】	30	24	18	6
政策7【地域・行政】	25	21	15	3
合 計	197	140	102	34

(2) 政策分野ごとの実施計画事業費 (未定を除く。)

ア 全体 (単位：千円)

政策分野	令和8年度	令和9年度	令和10年度
政策1【安全・安心】	4,956,111	5,792,595	3,685,441
政策2【子ども・若者】	4,074,200	3,653,343	3,530,418
政策3【健康・福祉】	4,232,981	2,366,896	1,808,470
政策4【建設・整備】	3,460,297	3,881,749	3,565,971
政策5【教育・文化】	982,951	1,814,939	902,127
政策6【産業・雇用】	841,669	1,077,024	912,517
政策7【地域・行政】	5,367,619	1,051,171	895,120
合 計	23,915,828	19,637,717	15,300,064

イ 重点事業 (全体の内数) (単位：千円)

政策分野	令和8年度	令和9年度	令和10年度
政策1【安全・安心】	1,721,933	2,531,438	763,862
政策2【子ども・若者】	3,132,312	2,710,144	2,584,730
政策3【健康・福祉】	937,257	1,229,621	951,828
政策4【建設・整備】	1,247,421	2,120,995	2,297,074
政策5【教育・文化】	655,795	1,095,016	393,622
政策6【産業・雇用】	737,307	972,159	806,652
政策7【地域・行政】	5,188,134	866,122	709,398
合 計	13,620,159	11,525,495	8,507,166

2 施策別計画

施策別計画の見方

総合計画の基本構想で定める政策分野の名称です。

政策1【安全・安心】

この政策分野におけるまちづくりの目標です。

まちづくりの目標 **安全で快適な生活環境が整っているまち**

数字はマニフェスト工程計画の提案番号を表しています。(16、17ページを参照)

アルファベットは市民意識調査のゾーンを表しています。(10ページ参照)

総合計画の基本構想で定める施策の名称と、施策の将来目標です。

番号	事業名	区分	事業費(千円)			重点事業	マニフェスト事業	大型建設事業等	政策関連事業	市民意識調査に基づく事業	その他主要事業
			令和8年度	令和9年度	令和10年度						
施策1「交通安全対策の強化」			将来目標：交通事故が減少し、市民が安全に行き来しているまち								
1111	自転車乗車用ヘルメット着用促進事業	ソフト	4,000	4,000	—	■	■16				
1121	交通安全指導隊支援事業	ソフト	6,438	6,438	6,438	■	■38				
1131	交通安全施設整備事業	ハード	46,900	50,000	50,000					■	
1132	都市計画道路交通安全施設等更新事業	ハード	56,420	0	0	■				■C	
1133	市道行明牛久保線拡幅改良事業	ハード	21,500	10,000	350,000	■				■C	
1141	交通指導員設置事業	ソフト	45,605	45,605	45,605						

各政策と関連のあるSDGsのゴールを掲載しています。

SDGs 17の目標との関係



この政策分野における実施計画事業の一覧です。実施計画期間内の年度ごとの事業費の計画と、重点事業の該当状況を記載しています。

重要業績評価指標(KPI)の初期値、実績値、目標値です。

2 重要業績評価指標(KPI)

重要業績評価指標(KPI)	指標の方向性	初期値	計画期間中の実績値					目標値
			令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
施策1「交通安全対策の強化」								
「交通安全対策」市民満足度	↑	55.0%						60.0%
「歩行者にとっての道路の安全性」市民満足度	↑	39.5%						46.2%
交通事故年間発生件数	↓	714件						665件

重要業績評価指標(KPI)の名称です。

実施計画事業として初めて取り組む事業を新規とし、従前から取り組んでいる事業を継続として区分しています。

3 重点事業

1111

事業名	自転車乗車用ヘルメット着用促進事業		区分	継続	
担当課	人権生活安全課		事業期間	令和3～9年度	
目的	自転車乗車用ヘルメットの着用を推進し、自転車乗車中の交通事故による被害の軽減を図る。		概要	全年齢を対象に、ヘルメット購入費の1/2を補助する(補助上限2,000円)。	
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
補助件数	件	2,000	2,000		—
事業費	千円	4,000	4,000	—	—

事業量の計画を数値(人数や整備延長、開催回数など)で表しています。

実施計画期間内の年度ごとの事業費の計画と実施計画事業の全体計画事業費です。継続的に実施する事業は、全体計画事業費は表示していません。

※担当課の表記は、令和8年度組織機構改革後の内容です。

基本理念 1 暮らしやすさ第一豊川市

戦略 1 雇用の創出など人口増施策【人口増】

- 提案 1 愛知御津駅橋上化建設整備（継続）
- 提案 2 新規工業団地整備（白鳥地区、豊川為当 I C 地区）
- 提案 3 市長自らによる企業誘致トップセールス（継続）
- 提案 4 「もっと、ずっと、豊川。」発信プロジェクト
- 提案 5 市営住宅跡地を始めとする市有地の宅地分譲（継続）
- 提案 6 新規土地区画整理事業適地調査

戦略 2 活気みなぎる元気なまち【産業・観光】

- 提案 7 商工会議所・商工会・農協と連携した産業支援（継続）
- 提案 8 スタートアップ支援事業
- 提案 9 農業基盤整備の促進
- 提案 10 バラを始め豊川ブランドの全国 P R（継続）
- 提案 11 豊川稲荷御開帳に向けた基盤整備
- 提案 12 ホテル・バンケットルーム誘致事業

戦略 3 市民の安全・安心を守る【安全・安心・基盤整備】

- 提案 13 河川・内水氾濫危険箇所への監視カメラ設置
- 提案 14 雨水対策事業の拡充
- 提案 15 無電柱化事業の推進
- 提案 16 自転車乗車用ヘルメット着用補助対象の拡大
- 提案 17 暫定用途地域解消に向けた基盤整備
- 提案 18 町内会要望等住民密着予算の拡充（継続）

戦略 4 市民が文化とスポーツに親しむ場づくり【文化・スポーツ】

- 提案 19 御油生涯学習センターの建替整備
- 提案 20 赤坂の舞台始め地域伝統芸能の活性化
- 提案 21 スポーツ・文化活動激励金の増額
- 提案 22 リレーマラソン等おもてなし事業の拡充（継続）

基本理念2 子育て豊川応援団

戦略5 子育て世代を全力で応援【子育て支援】

- 提案23 高校3年生世代までの通院医療費無料化
- 提案24 保育園・幼稚園給食費無料化
- 提案25 ファーストバースデーお祝い金の4年間延長
- 提案26 民間も含めた保育園の計画的な建替整備（継続）
- 提案27 私立幼稚園入園応援金支給事業

戦略6 子どもたちに希望を与える教育【教育】

- 提案28 小坂井中学校整備事業
- 提案29 小中学校特別教室・体育館及び豊川市武道館空調設備設置事業
- 提案30 教員働き方改革推進のため部活動外部指導者等の拡充
- 提案31 スクールソーシャルワーカーの増員
- 提案32 地産地消の推進と学校給食費据え置き（物価高騰分公費負担）

戦略7 安心して暮らせるぬくもりのまち【健康福祉】

- 提案33 シルバー人材センター事業への支援拡充（継続）
- 提案34 福祉タクシー・重度障害者用タクシー助成制度の拡充
- 提案35 障がい者サポート店舗への改修費助成事業
- 提案36 コミュニティソーシャルワーカーの増員
- 提案37 成人歯科健診検査項目（パノラマ撮影）増設

基本理念3 市民と創る協働と健全財政のまち

戦略8 市民の主体的な活動を応援【市民との協働】

- 提案38 消防団員・交通指導隊員等の処遇改善（継続）
- 提案39 消防団長沢分団詰所建替整備
- 提案40 町内会役員負担軽減事業
- 提案41 ボランティア・地域貢献企業マッチングシステムの構築

戦略9 みんなで行動する環境のまち【環境】

- 提案42 住宅用地球温暖化対策設備等への補助拡充
- 提案43 次世代自動車購入費補助
- 提案44 中小企業向け省エネセミナー開催
- 提案45 公共施設のカーボンニュートラル推進
- 提案46 パーク・アンド・ライドの推進（継続）

戦略10 行財政改革と健全財政の堅持【行財政運営】

- 提案47 職員の適正配置と職員研修の充実
- 提案48 ファシリティマネジメント（一宮地区公共施設再編事業）
- 提案49 合併推進債を活用した本庁舎建替整備
- 提案50 臨時財政対策債（赤字地方債）未発行

1 実施計画事業

番号	事業名	区分	事業費（千円）			重点事業	マニフェスト事業	大型建設事業等	政策関連事業	市民意識調査に基づく事業	その他主要事業
			令和8年度	令和9年度	令和10年度						
施策1「交通安全対策の強化」 将来目標：交通事故が減少し、市民が安全に行き来しているまち											
1111	自転車乗車用ヘルメット着用促進事業	ソフト	4,000	4,000	—	■	■16				
1121	交通安全指導隊支援事業	ソフト	6,438	6,480	6,438	■	■38				
1131	交通安全施設整備事業	ハード	46,900	50,000	50,000						
1132	都市計画道路交通安全施設等更新事業	ハード	56,420	0	0	■				■C	
1133	市道行明牛久保線拡幅改良事業	ハード	21,500	10,000	350,000	■				■C	
1141	交通指導員設置事業	ソフト	45,605	45,605	45,605						
施策2「防犯対策の強化」 将来目標：犯罪が起きにくく、市民が安心して暮らしているまち											
1211	防犯ボランティア団体活動支援事業	ソフト	1,123	1,123	1,123						
1221	特殊詐欺対策装置購入費補助事業	ソフト	1,000	—	—						
1231	防犯灯設置支援事業	ソフト	5,772	5,772	5,772						
1232	防犯カメラ設置費補助事業	ソフト	2,560	2,560	2,560						
施策3「防災対策の強化」 将来目標：市民と行政が協働して、災害による被害を最小限に抑える備えを行っているまち											
1311	冠水・越水箇所見える化事業	ソフト	8,478	8,478	278	■	■13				
1312	防災啓発関係事業	ソフト	1,925	1,925	1,925	■	■14				
1321	地域防災活動推進事業	ソフト	1,994	1,892	1,994						
1331	地震対策事業	ソフト	28,100	28,100	28,100	■				■C	
1332	土砂災害防止対策事業	ハード	111,000	—	—						
1341	雨水対策事業	ハード	468,093	365,436	279,294	■	■14	■		■C	
1342	沿岸部津波浸水対策調査事業	ソフト	16,362	23,400	7,894						
施策4「消防・救急体制の充実」 将来目標：消防・救急体制が充実し、市民の生命と暮らしが守られているまち											
1411	消防車両整備事業	ソフト	16,450	97,300	66,095						
1412	支援消防団活動事業	ソフト	2,866	2,866	2,866	■	■38				
1413	消防団活動活性化事業	ソフト	57,229	57,316	57,229	■	■38			■A	
1414	消防庁舎整備事業	ハード	1,022,125	2,009,105	—	■		■			
1415	消防団長沢分団詰所整備事業	ハード	7,000	—	—	■	■39				
1431	高規格救急車整備事業	ソフト	41,000	41,000	41,000						
施策5「環境保全と生活衛生の向上」 将来目標：環境にやさしい活動が推進されるとともに、自然環境や生活環境が保全され、市民が快適に暮らしているまち											
1511	環境学習推進事業	ソフト	636	636	636						
1512	小規模林道事業	ハード	16,000	26,776	27,040						
1521	地域猫活動支援事業	ソフト	1,500	1,500	1,500						
1531	再生可能エネルギー活用推進事業	ソフト	22,200	22,200	22,200	■	■42				
1532	次世代自動車購入費補助事業	ソフト	6,000	6,000	6,000	■	■43				
1533	中小企業向け脱炭素経営支援事業	ソフト	9,000	9,000	9,000	■	■44				
1534	公共施設カーボンニュートラル推進事業	ハード	559	532	532	■	■45	■			
施策6「ごみの適正処理の推進」 将来目標：ごみの減量と資源化が進み、適正で持続可能なごみ処理が行われているまち											
1611	有価物回収支援事業	ソフト	8,000	8,000	8,000						
施策7「生活排水対策の推進」 将来目標：生活排水が適正に処理され、河川などの水環境が保全されているまち											
1711	浄化槽設置支援事業	ソフト	5,252	5,252	5,252						
1721	公共下水道整備事業（汚水）	ハード	990,500	1,019,293	767,763						
1722	下水道汚水施設長寿命化対策事業	ハード	262,949	292,760	293,900						
施策8「水道水の安定供給」 将来目標：安全でおいしい水が、安定して供給されているまち											
1811	水道施設整備事業	ハード	400,981	382,400	369,100						
1821	水道施設長寿命化対策事業	ハード	1,258,594	1,255,888	1,226,345						
政策1			36事業	4,956,111	5,792,595	3,685,441	16事業				

SDGs 17の目標との関係



2 重要業績評価指標 (KPI)

重要業績評価指標 (KPI)	指標の方向性	現状値	計画期間中の実績値					目標値
			令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
施策1 「交通安全対策の強化」								
「交通安全対策」市民満足度	↑	55.0%						60.0%
「歩行者にとっての道路の安全性」市民満足度	↑	39.5%						46.2%
交通事故年間発生件数	↓	714件						665件
施策2 「防犯対策の強化」								
「防犯対策」市民満足度	↑	42.2%						51.0%
刑法犯認知件数	↓	980件						923件
施策3 「防災対策の強化」								
「地震などに対する防災対策」市民満足度	↑	40.8%						47.4%
防災アプリ及びとよかわ安心メール登録件数	↑	57,176件						65,000件
防災センター見学者	↑	5,141人						6,500人
耐震性のある住宅の割合	↑	84.0%						概ね解消
密集市街地における道路整備路線数	↑	0						2路線
都市浸水対策達成率	↑	79.6%						81.0%
施策4 「消防・救急体制の充実」								
「消防体制」市民満足度	↑	64.1%						68.1%
「救急体制」市民満足度	↑	66.4%						70.1%
火災の発生件数	↓	38件						35件
救急車の平均到着時間	↓	8.5分						8.2分
市民による応急手当の実施率	↑	67%						75%
施策5 「環境保全と生活衛生の向上」								
「地球環境の保全」の市民満足度	↑	45.7%						51.7%
「生活における衛生環境」市民満足度	↑	74.8%						77.6%
市域全体の二酸化炭素排出量	↓	119.9万t-CO2						86.7万t-CO2
施策6 「ごみの適正処理の推進」								
「ごみ処理対策」市民満足度	↑	77.1%						79.6%
市民1人1日当たりごみ排出量	↓	917g						870g以下
市民1人1日当たり家庭ごみ排出量	↓	564g						500g以下
資源化率	↑	23.3%						26%以上
施策7 「生活排水対策の推進」								
「生活排水対策」市民満足度	↑	68.4%						71.9%
市内の主要河川の水質状況 (BOD値) : 佐奈川	↓	5.6mg/L						3.1mg/L
市内の主要河川の水質状況 (BOD値) : 音羽川	→	0.5mg/L未満						0.5mg/L
人口普及率	↑	87.7%						89.4%
下水道管 (陶管) の改築率	↑	17.6%						92.1%
施策8 「水道水の安定供給」								
「水道水の安全・安定供給」市民満足度	↑	81.9%						85.2%
水道管の耐震化率 (基幹管路)	↑	32.1% (63.3%)						40.9% (81.3%)

3 重点事業

政策1【安全・安心】

1111

事業名	自転車乗車用ヘルメット着用促進事業			区分	継続
担当課	人権生活安全課			事業期間	令和3～9年度
目的	自転車乗車用ヘルメットの着用を推進し、自転車乗車中の交通事故による被害の軽減を図る。		概要	全年齢を対象に、ヘルメット購入費の1/2を補助する（補助上限2,000円）。	
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
補助件数	件	2,000	2,000		—
事業費	千円	4,000	4,000	—	—

1121

事業名	交通安全指導隊支援事業			区分	継続
担当課	人権生活安全課			事業期間	平成4年度～
目的	交通安全指導隊の活動を補助し、地域の交通安全対策を推進する。		概要	交通安全指導隊の活動費を支援する。	
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
街頭啓発	日	51	51	51	—
夜間交通事故防止啓発活動	回	3	3	3	—
市民まつり時交通安全街頭指導活動	人	58	58	58	—
事業費	千円	6,438	6,480	6,438	—

1132

事業名	都市計画道路交通安全施設等更新事業			区分	継続
担当課	道路建設課			事業期間	令和6～13年度
目的	経年劣化により修繕が必要な状況にある整備済み都市計画道路を再整備することで、アクセス性および安全性向上、老朽化対策を進める。		概要	整備済み都市計画道路の交通安全対策および改良を行う。	
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
道路改良工事延長	m	128			600
事業費	千円	56,420	0	0	276,715

1133

事業名	市道行明牛久保線拡幅改良事業			区分	継続
担当課	道路建設課			事業期間	平成27～令和14年度
目的	幅員が狭く交通ネットワークと安全性、耐久性に課題がある行明橋を整備することで、アクセス性および安全性向上、老朽化対策を進める。		概要	行明橋の整備および交差点改良を行う。	
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
設計業務委託	式	1			—
関係機関協議	式	1	1		—
整備工事	式			1（既設橋りょう撤去）	—
事業費	千円	21,500	10,000	350,000	—

1311

事業名	冠水・越水箇所見える化事業			区分	継続
担当課	道路河川管理課			事業期間	令和5年度～
目的	大雨による浸水や冠水、河川越水の危険性の把握と情報発信の迅速化を図る。		概要	浸水や冠水、河川の越水が想定される危険個所にIoTを活用した遠隔カメラを設置する。	
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
浸水・冠水モニター設置	基	1	1		5
河川越水モニター設置	基	1	1		5
事業費	千円	8,478	8,478	278	—

1312

事業名	防災啓発関係事業			区分	継続
担当課	危機管理課			事業期間	—
目的	防災啓発冊子の配布や防災教育などを通じて地域防災力の向上を図る。		概要	防災啓発冊子の作成や防災教育を行うほか、家具転倒防止器具などの設置について助成する。	
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
家具転倒防止器具取付事業委託	世帯	30	30	30	—
防災教育の実施	校	10	10	10	—
事業費	千円	1,925	1,925	1,925	—

1331

事業名	地震対策事業			区分	継続
担当課	建築課			事業期間	—
目的	木造住宅などの耐震化の推進を支援することにより、まち全体の減災化を促進する。			概要	無料耐震診断および耐震改修などへの補助を行う。
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
木造住宅無料耐震診断	件	120	120	120	—
木造住宅耐震改修費補助	件	8	8	8	—
その他の補助	件	41	41	41	—
事業費	千円	28,100	28,100	28,100	—

1341

事業名	雨水対策事業			区分	継続
担当課	経営課・下水整備課・道路河川管理課			事業期間	—
目的	下水道整備により、都市の健全な発達に寄与するとともに、雨水浸透施設の設置により、浸水被害の軽減を図る。			概要	下水道基本計画に基づき、公共下水道整備を実施するとともに、諏訪川第6排水区を始めとする事業区域などに雨水浸透施設を設置する。
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
雨水管整備	m	440	330	255	—
雨水浸透トレンチ整備	m	400	400	400	—
河川改良計画策定業務委託	式	1			—
事業費	千円	468,093	365,436	279,294	—

1412

事業名	支援消防団活動事業			区分	継続
担当課	消防本部総務課			事業期間	平成20年度～
目的	消防団基本団員を支援する消防団支援団員の福利厚生を充実させる。			概要	消防団支援団員に対し、災害出動報酬支給、被服貸与、公務災害補償責任共済加入などを行う。
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
消防団支援団員	人	80	80	80	—
事業費	千円	2,866	2,866	2,866	—

1413

事業名	消防団活動活性化事業			区分	継続
担当課	消防本部総務課			事業期間	令和4年度～
目的	消防団活動に対するイメージの向上と、活性化を図る。			概要	消防団員の年額および出勤報酬額の見直しを行うなど、団員数の確保に取り組む。
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
消防団員	人	631	631	631	—
年額報酬の見直し	式	1			—
事業費	千円	57,229	57,316	57,229	—

1414

事業名	消防庁舎整備事業			区分	継続
担当課	消防本部総務課			事業期間	令和2～9年度
目的	耐震性・耐久性および安全性を確保した消防庁舎を整備することで、市民の安全・安心を守る。			概要	災害時の活動拠点施設としての機能を有した消防署本署の建替えを行う。
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
整備工事	式	1	1		—
事業費	千円	1,022,125	2,009,105	—	4,054,160

1415

事業名	消防団長沢分団詰所整備事業			区分	継続
担当課	消防本部総務課			事業期間	令和6～8年度
目的	安心して消防団活動に従事できる環境を整備する。			概要	地域における消防活動の拠点である消防団長沢分団詰所の建替えを行う。
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
解体工事	式	1			—
事業費	千円	7,000	—	—	67,224

1531

事業名	再生可能エネルギー活用推進事業			区分	継続
担当課	環境課			事業期間	平成21年度～
目的	家庭から排出される二酸化炭素などの温室効果ガスの削減により、地球温暖化対策を推進する。			概要	家庭用の地球温暖化対策設備の設置に対し、その設置費用の一部を補助する。
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
住宅用リチウムイオン蓄電池システム設置費補助	件	130	130	130	—
住宅用地球温暖化対策設備一体的導入（太陽光・HEMS・蓄電池orV2H）設置費補助	件	100	100	100	—
その他設備導入費補助	件	147	147	147	—
事業費	千円	22,200	22,200	22,200	—

1532

事業名	次世代自動車購入費補助事業			区分	継続
担当課	環境課			事業期間	令和6年度～
目的	自動車から排出される二酸化炭素などの温室効果ガスの削減により、地球温暖化対策を推進する。			概要	次世代自動車を購入した者に対し、その購入費用の一部を補助する。
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
電気自動車購入費補助	件	90	90	90	—
プラグインハイブリッド自動車購入費補助	件	50	50	50	—
燃料電池自動車購入費補助	件	2	2	2	—
事業費	千円	6,000	6,000	6,000	—

1533

事業名	中小企業向け脱炭素経営支援事業			区分	継続
担当課	環境課			事業期間	令和6年度～
目的	産業部門における温室効果ガス排出量を抑制し、地球温暖化対策を推進する。			概要	中小企業向け省エネセミナーの開催や省エネルギー設備の導入支援などにより、中小企業が行う脱炭素経営を支援する。
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
中小企業向け省エネセミナー	回	2	2	2	—
省エネ設備導入費補助	件	6	6	6	—
事業費	千円	9,000	9,000	9,000	—

1534

事業名	公共施設カーボンニュートラル推進事業			区分	継続
担当課	環境課・財産管理課			事業期間	令和6年度～
目的	公共施設における省エネルギーの推進などにより、2050年に向けたカーボンニュートラルを推進する。	概要	公共施設において、リース方式によるLED照明導入や太陽光発電等再生可能エネルギーの活用に取り組むとともに、公共施設敷地内に設置した市民向け電気自動車用充電器の利用啓発などを行う。		
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
公共施設へのLED照明導入	式	1	1	1	—
公共施設への太陽光発電システム設置	箇所	1	1		—
事業費	千円	559	532	532	—

※リース方式によるLED照明導入の事業費は未定。

まちづくりの目標

子どもや若者が未来に夢や希望を描いているまち

1 実施計画事業

番号	事業名	区分	事業費（千円）			重点事業	マニフェスト事業	大型建設事業等	政策関連事業	市民意識調査に基づく事業	その他主要事業
			令和8年度	令和9年度	令和10年度						
施策1「子育て支援の充実」 将来目標：子どもを安心して生み育てやすい環境が整っているまち											
2111	子育て支援センター事業	ソフト	34,225	34,078	34,082	■				■A	
2112	子育て応援金支給事業	ソフト	39,289	39,289	—	■	■25			■A	
2113	私立幼稚園助成事業	ソフト	3,242	3,242	3,242						
2114	子ども医療費支給事業	ソフト	1,024,519	1,024,519	1,024,519	■	■23			■A	
2115	保育所等給食費無料化事業	ソフト	180,669	178,862	177,073	■	■24			■A	
2116	私立幼稚園入園応援金支給事業	ソフト	12,000	12,300	—	■	■27				
2121	民間保育所建設支援事業	ハード	75,854	383,261	346,908	■	■26			■A	
2122	保育所建設事業	ハード	816,716	85,647	57,200	■	■26			■A	
2123	特別保育事業（時間外保育・一時預かり事業）	ソフト	385,811	385,811	385,811						
2124	病児・病後児保育事業	ソフト	24,661	24,661	24,661						
2131	ひとり親家庭等自立支援事業	ソフト	16,999	22,996	22,996						
2132	児童発達支援相談事業	ソフト	41,129	37,055	36,949	■				■A	
2133	特別保育事業（加配保育事業）	ソフト	447,506	442,886	445,306						
2134	ヤングケアラー支援事業	ソフト	6,158	6,133	6,140						
2135	子どもの学習・生活支援事業	ソフト	6,359	6,359	6,359	■		■			
2136	こども家庭センター事業（児童福祉機能）	ソフト	12,928	12,778	12,778	■					新規
2141	不妊治療助成事業	ソフト	9,800	9,800	9,800						
2142	こども家庭センター事業（母子保健機能）	ソフト	15,670	15,670	15,670						
2143	妊産婦支援事業	ソフト	14,607	14,607	14,607						
施策2「青少年健全育成の推進」 将来目標：青少年が地域の中で、様々な体験や世代間交流を通じて生き生きと成長しているまち											
2211	放課後児童健全育成事業	ソフト	884,716	892,088	884,954	■				■C	
2212	中高生事業所体験事業	ソフト	1,138	1,138	1,138						
2221	放課後子ども教室事業	ソフト	6,000	6,000	6,000						
施策3「若者支援の推進」 将来目標：若者が希望を持ち、地域で活躍できる環境が整っているまち											
2311	結婚支援事業	ソフト	3,908	3,908	3,908	■			■		
2312	子ども・若者支援事業	ソフト	10,296	10,255	10,317						
政策2			24事業	4,074,200	3,653,343	3,530,418	12事業				

SDGs 17の目標との関係



2 重要業績評価指標 (KPI)

重要業績評価指標 (KPI)	指標の方向性	現状値	計画期間中の実績値					目標値
			令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
施策1 「子育て支援の充実」								
「子どもを生き、育てる環境」市民満足度	↗	52.4%						60.0%
合計特殊出生率	↗	1.26						1.35
子育てを前向きにとらえる親の割合	↗	95.2%						95.5%
施策2 「青少年健全育成の推進」								
「青少年の育成・支援」市民満足度	↗	39.4%						43.2%
放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）の利用者数	↗	1,789人						2,010人
施策3 「若者支援の推進」								
「若者への支援」市民満足度	↗	33.2%						40.6%
婚姻件数	↗	752件						824件

3 重点事業

政策2【子ども・若者】

2111

事業名	子育て支援センター事業			区分	継続
担当課	子育て支援課			事業期間	平成10年度～
目的	就学前の子を育てている家庭を対象に、地域における子育て支援の基盤を整備するとともに、育児相談や保護者同士の交流の場を通じて育児不安の軽減を図る。			概要	育児相談ができる場や保護者同士の交流の場を提供するとともに、育児の応援をしたい方と育児の援助をしたい方のマッチング支援を行う。
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
育児相談	件	400	400	400	—
ファミリーサポートセンター依頼・援助会員	人	860	860	860	—
つどいの広場利用者	人	30,000	30,000	30,000	—
事業費	千円	34,225	34,078	34,082	—

2112

事業名	子育て応援金支給事業			区分	継続
担当課	子育て支援課			事業期間	令和3年度～
目的	子育て世帯の経済的支援を図る。			概要	1歳の誕生日を迎える子の保護者を対象に、「ファーストバースデーお祝い金」として3万円の子育て応援金を支給する。
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
子育て応援金支給	件	1,300	1,300		—
事業費	千円	39,289	39,289	—	—

2114

事業名	子ども医療費支給事業			区分	継続
担当課	保険年金課			事業期間	昭和48年度～
目的	子育て支援の一助として経済的負担を軽減するとともに、子どもの保健の向上と福祉の増進を図る。			概要	子どもの入・通院に係る医療費保険診療分の自己負担額を全額助成する。
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
通院無料化の範囲	—	高校3年生世代まで	高校3年生世代まで	高校3年生世代まで	—
入院無料化の範囲	—	高校3年生世代まで	高校3年生世代まで	高校3年生世代まで	—
事業費	千円	1,024,519	1,024,519	1,024,519	—

2115

事業名	保育所等給食費無料化事業			区分	継続
担当課	保育課			事業期間	令和6年度～
目的	保育所などに子を預ける保護者の経済的負担の軽減を図る。	概要	保育所、認定こども園、幼稚園に通う子の給食費を無料化する。		
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
対象者	人	4,387	4,343	4,300	—
事業費	千円	180,669	178,862	177,073	—

2116

事業名	私立幼稚園入園応援金支給事業			区分	継続
担当課	保育課			事業期間	令和7年度～
目的	保護者負担が保育所より割高な幼稚園に入園する子の保護者の負担軽減を図る。	概要	幼稚園新規入園者の保護者に対して、子1人あたり3万円を支給する。		
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
支給対象者	人	420	430	—	—
事業費	千円	12,000	12,300	—	—

2121

事業名	民間保育所建設支援事業			区分	継続
担当課	保育課			事業期間	平成30年度～
目的	3歳未満児の受入れ拡充および保育環境の向上を図る。	概要	保育所園舎を整備する法人に対して、その建設などに係る費用の一部を補助する。		
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
アオイ保育園整備	—	工事	—	—	—
平尾保育園整備	—	実施設計・工事	工事	工事	—
牛久保保育園整備	—	基本設計	実施設計・工事	工事	—
事業費	千円	75,854	383,261	346,908	—

2122

事業名	保育所建設事業			区分	継続
担当課	保育課			事業期間	平成29年度～
目的	3歳未満児の受入れ拡充および保育環境の向上を図る。			概要	老朽化した既存の公立保育所について、改築などを行う。
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
睦美保育園整備	—	工事			—
牛久保保育園整備	—	旧園舎解体工事実施設計	旧園舎解体工事 仮設園舎設置	仮設園舎撤去	—
事業費	千円	816,716	85,647	57,200	—

2132

事業名	児童発達支援相談事業			区分	継続
担当課	こども家庭課			事業期間	平成29年度～
目的	子どもの状況に応じた切れ目のない支援と関係機関の連携の充実を図り、一人ひとりの個性と能力に応じた支援を促進する。			概要	発達に課題のある18歳未満の子およびその保護者の総合相談窓口並びに就学前の子を対象とした通所による療育を行う。
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
親子通所教室実利用親子	組	60	60	60	—
子ども発達相談	件	600	600	600	—
児童発達支援事業平均利用	人	25	25	25	—
事業費	千円	41,129	37,055	36,949	—

2135

事業名	子どもの学習・生活支援事業			区分	継続
担当課	地域福祉課			事業期間	平成29年度～
目的	生活困窮世帯などの子どもに対して学習意欲の向上を促し、進学や将来における安定就労に繋げ、貧困の連鎖を防止する。			概要	主に高校進学を目標とした学習支援を実施するとともに、必要に応じて相談支援を行う。
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
参加申込者	人	30	30	30	—
事業費	千円	6,359	6,359	6,359	—

2136

事業名	こども家庭センター事業（児童福祉機能）			区分	新規
担当課	こども家庭課			事業期間	令和8年度～
目的	妊婦や18歳未満の子どもとその保護者に対する、虐待への予防的な対応や個々の家庭に応じた切れ目のない支援により、児童福祉の充実を図る。			概要	増加する児童相談、児童虐待に対応するための体制を整備するとともに、地域資源の創出や子どもとのかかわり方を学ぶ場の提供などを行う。
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
児童相談	件	353	368	383	—
地域資源の創出	件	1	1	1	—
親子関係形成支援講座	回	4	8	8	—
事業費	千円	12,928	12,778	12,778	—

2211

事業名	放課後児童健全育成事業			区分	継続
担当課	子育て支援課			事業期間	平成4年度～
目的	児童に生活の拠点を提供し、集団活動を通じて自立性、社会性を高めるとともに、豊かな情操の育成と健康の増進を図る。			概要	昼間、保護者が就労などにより家庭にいない小学生を対象に、児童クラブを運営し授業終了後の遊びや生活の場を提供する。
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
クラブ利用延べ児童	人	23,052	23,304	23,532	—
保護者会が運営するクラブ	クラブ	13	13	13	—
市が運営するクラブ	クラブ	42	42	42	—
事業費	千円	884,716	892,088	884,954	—

2311

事業名	結婚支援事業			区分	継続
担当課	子育て支援課			事業期間	平成29年度～
目的	結婚を希望する人へ出会いの機会の提供や適切な支援により、少子化の進行の抑制を図る。			概要	結婚の悩みへの寄り添い、結婚に向けての準備支援や出会いの場を提供するとともに、「婚活サポート窓口」による成婚に向けた伴走型支援を行う。
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
結婚支援イベント参加者	人	96	96	96	—
婚活サポート窓口への登録	人	50	50	50	—
結婚支援イベントでのカップル成立	組	25	25	25	—
婚活サポート窓口におけるカップル成立	組	10	10	10	—
事業費	千円	3,908	3,908	3,908	—

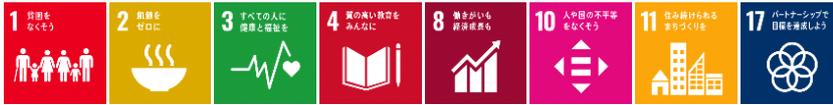
まちづくりの目標

誰もが健やかに生き生きと暮らしているまち

1 実施計画事業

番号	事業名	区分	事業費（千円）			重点事業	マニフェスト事業	大型建設事業等	政策関連事業	市民意識調査に基づく事業	その他主要事業	
			令和8年度	令和9年度	令和10年度							
施策1「健康づくりの推進」 将来目標：市民自らが積極的に健康管理を行い、誰もが元氣よく、生き生きと暮らしているまち												
3111	特定健康診査・特定保健指導・脳ドック事業	ソフト	112,910	112,910	112,910							
3112	健康診査事業	ソフト	284,818	284,818	284,818	■	■37			■B		
3121	健康づくり地域活動推進事業	ソフト	1,610	1,649	1,600							
3122	成人保健事業	ソフト	2,967	2,967	2,967							
3123	高齢者フレイル（虚弱）対策事業	ソフト	14,218	14,218	14,218							
3131	任意予防接種助成事業	ソフト	25,936	25,936	25,936							
施策2「地域医療体制の充実」 将来目標：地域で完結する医療の提供と医療の質の向上により、市民がいつでも安心して適切な医療が受けられるまち												
3211	休日夜間急病診療所運営事業	ソフト	113,400	121,021	121,021							
3212	在宅当番医制運営支援事業	ソフト	11,607	8,414	8,414							
3231	在宅医療・介護連携推進事業	ソフト	18,142	18,029	18,095							
3241	医療機器更新・先進的機器導入事業	ソフト	443,000	357,000	500,000							
3242	総合医療情報システム更新事業	ソフト	2,500,591	423,979	—							
施策3「高齢者福祉の推進」 将来目標：高齢者が自立し、生きがいのある生活を送っているまち												
3311	一般介護予防事業	ソフト	46,562	46,040	46,045							
3321	シルバー人材センター支援事業	ソフト	52,174	52,174	52,174	■	■33			■C		
3322	豊川市ふれあいセンター改修事業	ハード	21,000	295,857	—	■		■		■C	新規	
3331	地域包括支援センター運営事業	ソフト	298,164	315,076	332,543	■				■C		
3332	生活支援体制整備事業	ソフト	45,035	45,042	45,035	■				■C		
3333	難聴高齢者補聴器購入費助成事業	ソフト	900	900	900							
3334	高齢者交通料金助成事業	ソフト	1,800	2,000	2,000							
施策4「障害者福祉の推進」 将来目標：障害のある市民が、地域や家庭で必要な支援を受けながら、自分らしく充実した生活を営んでいるまち												
3411	障害者就労相談支援事業	ソフト	12,650	12,650	12,650	■				■C		
3412	地域生活支援拠点等事業	ソフト	1,888	1,888	1,888							
3421	障害者自立支援事業（相談支援事業）	ソフト	86,689	86,689	86,689	■				■C		
3431	障害者交通料金助成事業	ソフト	21,213	21,801	22,405	■	■34			■C		
施策5「地域福祉の推進」 将来目標：市民が地域の中で、助け合い支えあって暮らしているまち												
3511	生活困窮者自立支援事業	ソフト	38,157	38,157	38,157	■				■D		
3521	重層的支援体制整備事業	ソフト	77,357	77,357	77,357	■	■36			■D		
3522	民生委員児童委員活動環境改善事業	ソフト	193	324	648							
政策3			25事業	4,232,981	2,366,896	1,808,470						10事業

SDGs 17の目標との関係



2 重要業績評価指標 (KPI)

重要業績評価指標 (KPI)	指標の方向性	現状値	計画期間中の実績値					目標値
			令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
施策1 「健康づくりの推進」								
「健康づくり」市民満足度	↑	60.9%						65.9%
定期的な健康診断を受け、健康管理に努めている市民の割合	↑	48.2%						56.0%
健康の維持や増進のための心掛を特に何もしていない市民の割合	↓	6.0%						4.5%
施策2 「地域医療体制の充実」								
「医療環境」市民満足度	↑	64.4%						73.2%
電子連絡帳サービスに登録されている患者・サービス利用者数	↑	6,322件						14,300件
市民病院への患者紹介率	↑	71.1%						76.1%
施策3 「高齢者福祉の推進」								
「高齢者福祉」市民満足度	↑	43.8%						52.7%
要介護・要支援の認定を受けていない高齢者の割合	→	82.9%						80.6%
60歳以上で生涯学習活動をしている人の割合	↑	54.9%						59.9%
施策4 「障害者福祉の推進」								
「障害者福祉」市民満足度	↑	37.6%						45.7%
グループホーム利用者数	↑	314人						415人
障害者相談件数	↑	9,553件						9,750件
施策5 「地域福祉の推進」								
「経済的な自立支援」市民満足度	↑	31.6%						39.2%
生活困窮者からの面接相談件数	↑	313件						400件

3 重点事業

政策3【健康・福祉】

3112

事業名	健康診査事業			区分	継続
担当課	健康推進課			事業期間	昭和58年度～
目的	生活習慣病の予防やがんの早期発見などにより、市民の健康維持・増進を図る。			概要	医療機関（個別）や地域巡回健診（集団）などで健康診査事業を実施するとともに、若年層（20歳、30歳）の成人歯科健康診査にパノラマ撮影を増設する。また、がん検診の自己負担金を軽減する。
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
がん検診受診者	人	22,973	22,973	22,973	—
歯科健康診査受診者	人	3,757	3,757	3,757	—
歯科健康診査パノラマ撮影	件	558	558	558	—
事業費	千円	284,818	284,818	284,818	—

3321

事業名	シルバー人材センター支援事業			区分	継続
担当課	介護高齢課			事業期間	昭和63年度～
目的	高齢者の生きがいがづくりの一環として働く機会を提供するとともに、高齢者の能力活用を支援する。			概要	事業費の一部や広報にかかる費用を補助するとともに、ちよこっとサポート事業など高齢者の生活支援に係る事業を実施する。
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
豊川市シルバー人材センター会員	人	1,405	1,445	1,485	—
ちよこっとサポート事業	件	1,932	1,932	1,932	—
事業費	千円	52,174	52,174	52,174	—

3322

事業名	豊川市ふれあいセンター改修事業			区分	新規
担当課	介護高齢課			事業期間	令和8～9年度
目的	福祉と交流の拠点として整備されたゆうあいの里の中核施設である「ふれあいセンター」の長寿命化を図る。			概要	外壁改修、電気・機械設備の更新などの大規模改修を行う。
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
実施設計	式	1			—
改修工事	式		1		—
事業費	千円	21,000	295,857	—	316,857

3331

事業名	地域包括支援センター運営事業			区分	継続
担当課	介護高齢課			事業期間	平成18年度～
目的	高齢者の健康保持や生活安定のために必要な援助などにより、地域で自立した日常生活を営めるよう包括的に支援する。		概要	世代・属性を問わない相談窓口業務、介護予防ケアマネジメント業務、包括的・継続的ケアマネジメント業務などを実施する。	
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
介護予防ケアマネジメント業務	件	2,800	2,900	3,000	—
介護予防支援・介護予防ケアマネジメント給付請求	件	24,000	26,000	28,000	—
総合相談支援・連絡調整業務	件	27,000	28,000	29,000	—
事業費	千円	298,164	315,076	332,543	—

3332

事業名	生活支援体制整備事業			区分	継続
担当課	地域福祉課			事業期間	平成27年度～
目的	世代・属性を問わず地域における日常生活の支援体制を充実・強化し、社会参加の推進を一体的に図る。		概要	地域住民などの生活支援サービスの調整などを行い、地域における生活支援体制を整備する。	
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
生活支援の担い手の養成（社会福祉協議会）	人	20	20	20	—
生活支援サービスの創出	件	5	5	5	—
事業費	千円	45,035	45,042	45,035	—

3411

事業名	障害者就労相談支援事業			区分	継続
担当課	障害福祉課			事業期間	平成24年度～
目的	障害者雇用を促進し、生活の質の向上や社会への参加、自立した生活の確立を支援する。		概要	定期就労相談会などで就労に必要な情報提供・支援などを行うとともに、障害者支援施設への巡回訪問相談などを行う。	
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
企業訪問	件	180	180	180	—
就労相談	件	575	575	575	—
一般就労決定	人	30	30	30	—
事業費	千円	12,650	12,650	12,650	—

3421

事業名	障害者自立支援事業（相談支援事業）			区分	継続
担当課	障害福祉課			事業期間	平成18年度～
目的	障害者（児）の日常生活や社会生活を総合的に支援する。			概要	障害者などに必要な情報提供を行うとともに、関係機関との連絡調整や権利擁護のために必要な相談支援を行う。
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
相談	件	9,600	9,625	9,650	—
相談支援利用者	人	4,116	4,141	4,166	—
事業費	千円	86,689	86,689	86,689	—

3431

事業名	障害者交通料金助成事業			区分	継続
担当課	障害福祉課			事業期間	昭和63年度～
目的	重・中度の障害者が自立した生活を送ることができるよう、自らが必要とするときに利用可能な移動手段の確保を支援する。			概要	福祉タクシー助成利用券および重度障害者用福祉タクシー助成利用券を交付し、障害者の交通料金の一部を助成する。
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
交通料金助成券交付	人	2,353	2,423	2,495	—
重度障害者用福祉タクシー助成券交付	人	33	33	33	—
事業費	千円	21,213	21,801	22,405	—

3511

事業名	生活困窮者自立支援事業			区分	継続
担当課	地域福祉課			事業期間	平成27年度～
目的	生活困窮者に対する各種事業により、自立生活を支援する。			概要	生活困窮者に対する生活支援として、相談事業、就労支援事業、住居確保給付金事業、一時生活支援事業などを実施する。
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
新規相談	件	400	400	400	—
支援プラン作成	件	100	100	100	—
事業費	千円	38,157	38,157	38,157	—

3521

事業名	重層的支援体制整備事業			区分	継続
担当課	地域福祉課			事業期間	令和5年度～
目的	複雑・複合化した支援ニーズに対応するため、各分野の取組により一体的に支援する。			概要	既存の支援機能などと連携を強めながら、市全体の支援体制を構築し、分野の枠を超えて相談者やその世帯への包括的な相談支援を行う。
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
重層的支援体制整備推進会議	回	2	2	2	—
支援担当者連携会議	回	4	4	4	—
地域資源の創出	件	8	8	8	—
事業費	千円	77,357	77,357	77,357	—

まちづくりの目標

住み心地よい、訪れやすい都市環境が整備されているまち

1 実施計画事業

番号	事業名	区分	事業費（千円）			重点事業	マニフェスト事業	大型建設事業等	政策関連事業	市民意識調査に基づく事業	その他主要事業
			令和8年度	令和9年度	令和10年度						
施策1「住環境の整備」 将来目標：良好な住環境が整備され、快適な住宅市街地が形成されているまち											
4111	豊川駅東土地区画整理事業特別会計繰出金	ハード	792,243	157,292	172,042						
4112	豊川西部土地区画整理事業特別会計繰出金	ハード	0	104,500	55,252						
4113	新規土地区画整理事業適地調査事業	ソフト	4,000	38,820	0	■	■6			■B	
4114	豊川宿長者松土地区画整理事業（仮称）支援事業	ハード	286,980	267,220	0	■				■B	新規
4121	市営住宅長寿命化対策事業	ハード	546,461	623,745	306,892						
4122	市営住宅移転事業	ハード	19,269	6,950	102,320	■	■5				
4131	空家等対策推進事業	ソフト	16,000	15,495	15,495						
施策2「コンパクトシティの推進」 将来目標：多くの人々が住み、行き来しやすい機能的な市街地が形成されているまち											
4211	拠点地区定住促進事業	ソフト	29,700	29,700	29,700	■			■		
4212	土地利用促進事業	ハード	76,223	197,942	90,024	■	■17			■C	
4213	拠点駅周辺居住誘導事業	ハード	2,496	2,496	2,496	■					新規
4221	愛知御津駅周辺まちづくり整備事業	ハード	14,634	666,547	1,321,342	■	■1			■C	
4222	三河一宮駅周辺まちづくり整備事業	ハード	117,716	—	—						
4223	無電柱化推進事業	ハード	100,124	106,125	106,125	■	■15			■C	
4231	公共交通機関等利用促進事業	ソフト	155,376	163,346	160,532						
4241	公共駐車場整備事業	ハード	76,343	68,773	34,005	■	■46			■C	
施策3「道路交通網の充実」 将来目標：道路交通の円滑化が図られ、安心して通行できる道路環境が整備されているまち											
4311	市内道路整備事業	ハード	429,120	430,080	330,080	■	■18			■C	
4312	狭あい道路整備事業	ソフト	17,000	17,000	17,000						
4321	国道151号一宮バイパス関連整備事業	ハード	44,620	2,000	25,364						
4322	都市計画道路上宿榊井線（市田野口区）整備事業	ハード	98,532	205,455	46,800						
4323	都市計画道路伊奈美和通線整備事業	ハード	173,336	148,400	197,197						
4324	都市計画道路城跡市役所線整備事業	ハード	70,256	61,181	—						
4331	道路等維持補修事業	ハード	156,566	215,970	169,570	■				■C	先進
4341	橋りょう長寿命化対策事業	ハード	109,616	180,000	180,000						
施策4「緑や憩いの空間の充実」 将来目標：公園、緑地、水辺の空間が、人にやさしく、誰からも愛される緑豊かな憩いの場となっているまち											
4421	公園施設等利活用・適正化事業	ハード	18,910	35,000	40,000						
4422	公園改修事業（ダイバーシティ化事業）	ハード	51,966	90,372	111,412	■				■D	
4423	公園改修事業（長寿命化事業）	ハード	52,200	46,500	51,813						
4431	佐奈川堤の桜保全事業	ハード	610	840	510						
政策4			27事業	3,460,297	3,881,749	3,565,971	12事業				

SDGs 17の目標との関係



2 重要業績評価指標 (KPI)

重要業績評価指標 (KPI)	指標の方向性	現状値	計画期間中の実績値					目標値
			令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
施策1 「住環境の整備」								
「住環境の整備（区画整理・住宅対策など）」市民満足度	↗	53.6%						58.8%
市営住宅の耐震構造整備率	↗	88.6%						100%
施策2 「コンパクトシティの推進」								
「公共交通機関の利便性」市民満足度	↗	45.4%						53.9%
都市機能誘導区域の人口割合	↗	35.6%						36.6%
鉄道駅の乗車人員	→	19,462人						20,000人
コミュニティバス及び新規移動手段利用者数	↗	85,585人						94,700人
人口カバー率	↗	80.3%						85.5%
施策3 「道路交通網の充実」								
「道路の整備状況」市民満足度	↗	48.4%						57.6%
「道路、橋などの適正な維持管理」市民満足度	↗	46.8%						55.9%
市道の改良率	↗	71.9%						73.0%
都市計画道路の整備率	↗	67.5%						71.5%
後退用地寄附件数	↗	19件						25件
施策4 「緑や憩いの空間の充実」								
「緑・自然の豊かさ」市民満足度	↗	80.9%						84.0%
「公園の状況」市民満足度	↗	62.9%						67.0%
「河川の状況」市民満足度	↗	50.9%						56.4%
河川浚渫量	→	4,600m ³						1,000m ³

3 重点事業

政策4【建設・整備】

4113

事業名	新規土地区画整理事業適地調査事業			区分	継続
担当課	区画整理課			事業期間	令和6年度～
目的	土地区画整理事業の推進により、都市機能の改善と健全な住環境の整備を図る。		概要	低未利用土地、スポンジ化エリアなどにおいて、土地区画整理事業の適地調査を行い、新たな土地区画整理事業地の選定を行う。	
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
適地調査	式	1			—
事業化準備	式		1		—
事業費	千円	4,000	38,820	0	—

4114

事業名	豊川宿長者松土地区画整理事業（仮称）支援事業			区分	新規
担当課	区画整理課			事業期間	令和8～12年度
目的	名鉄伊奈駅周辺における土地区画整理事業により、都市機能の改善と健全な住環境の整備を図る。		概要	宿町長者松地区において、令和8年度設立見込みの土地区画整理組合が施行する土地区画整理事業への支援を行う。	
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
土地区画整理事業への支援	団体	1	1	1	1
事業費	千円	286,980	267,220	0	554,200

4122

事業名	市営住宅移転事業			区分	継続
担当課	建築課			事業期間	令和3年度～
目的	入居者の生活拠点の安全確保のため、耐震性のない老朽化した市営住宅を用途廃止する。		概要	耐震性のない老朽化した市営住宅の入居者の移転事業を順次進め、入居者不在となった棟の解体を行う。	
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
野口住宅入居者移転	戸	5	5		—
野口住宅A棟解体工事	棟			1	—
事業費	千円	19,269	6,950	102,320	—

4211

事業名	拠点地区定住促進事業			区分	継続
担当課	都市計画課・子育て支援課			事業期間	平成29年度～
目的	まちなかにおける人口の割合を増加させることにより、地域の活性化を図る。		概要	指定地区において、市外からの転入者などに対し、固定資産税相当額の一部の交付や、子育て世帯の場合には奨励金を交付する。また、都市機能の増進に資する施設を新設し、運営する事業者に対して、補助金を交付する。	
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
拠点地区定住補助	件	160	160	160	—
拠点地区都市機能立地補助	件	10	10	10	—
事業費	千円	29,700	29,700	29,700	—

4212

事業名	土地利用促進事業			区分	継続
担当課	都市計画課・市街地整備課			事業期間	平成29年度～
目的	市街化区域内の低未利用地について、土地の利用促進を図る。		概要	地域拠点周辺の7つの暫定用途地域において、都市基盤施設整備・調査を実施するとともに、建ぺい率および容積率の緩和を行う。	
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
上宿地区地籍調査	式	1	1		—
土地利用促進検討	式	1	1	1	—
事業費	千円	76,223	197,942	90,024	—

4213

事業名	拠点駅周辺居住誘導事業			区分	新規
担当課	市街地整備課			事業期間	令和8年度～
目的	拠点駅周辺のエリアにおいて、市街地の都市環境の整備・改善、良好な市街地住宅の供給等を促進し、土地利用の共同化、高度化、都市機能誘導、都市基盤整備および人口誘導を図る。		概要	指定地区において、優良建築物等の整備を行う民間事業者に対して、補助金を交付する。	
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
優良建築物等整備事業相談	件	1	1	1	—
優良建築物等整備事業補助	件		1	1	—
事業費	千円	2,496	2,496	2,496	—

4221

事業名	愛知御津駅周辺まちづくり整備事業			区分	継続
担当課	市街地整備課			事業期間	平成29年度～
目的	地域拠点の中心に位置する愛知御津駅周辺について、市街地の一体形成と生活環境および利便性の向上を図る。		概要	愛知御津駅の自由通路整備に伴う橋上化と駅前広場などの整備を行う。	
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
自由通路・橋上化設計	式	1	1	1	—
自由通路・橋上化工事	式	1	1	1	—
事業費	千円	14,634	666,547	1,321,342	5,291,255

4223

事業名	無電柱化推進事業			区分	継続
担当課	市街地整備課			事業期間	令和3年度～
目的	道路の防災性の向上、安全で快適な通行空間の確保、良好な景観の形成や観光振興などの観点から、無電柱化を推進する。		概要	令和4年度に策定した無電柱化に係る推進計画に基づき、市道前田豊川線の整備を行う。	
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
電線共同溝工事	式	1	1	1	—
事業費	千円	100,124	106,125	106,125	—

4241

事業名	公共駐車場整備事業			区分	継続
担当課	市街地整備課			事業期間	令和元年度～
目的	鉄道利用者の利便性向上と脱炭素社会実現に向けて、パークアンドライドを推進する。		概要	公共駐車場施設の管理運営と、既設の駐車場の計画的な拡張整備を行う。また、公共駐車場の新設に係る検討・調査を行う。	
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
公共駐車場管理業務	式	1	1	1	—
交通系IC対応料金システムの新設・更新	箇所	1（西小坂井駅）			—
八幡駅前公共駐車場整備検討・調査	式		1	1	—
事業費	千円	76,343	68,773	34,005	—

4311

事業名	市内道路整備事業			区分	継 続
担当課	道路建設課・道路河川管理課			事業期間	—
目的	市内全域の未改良の市道において、快適な道路環境を構築するとともに、道路における安全性の確保、交通事故の減少を図る。			概要	町内会等からの土木要望に基づく道路拡幅、道路改良、区画線引き直し、道路反射鏡設置、道路舗装維持補修工事などを行う。
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
道路拡幅・改良工事	件	30	30	30	—
区画線引き直し	km	27.5	28	20	—
道路反射鏡設置	件	21	20	15	—
道路舗装維持補修工事	件	9	17	17	—
事業費	千円	429,120	430,080	330,080	—

4331

事業名	道路等維持補修事業			区分	継 続
担当課	道路河川管理課			事業期間	—
目的	適宜適切な補修工事などにより、健全な道路環境を維持する。			概要	道路舗装や側溝、道路照明灯などの道路施設の維持補修を行う。
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
路面下空洞の点検	km	53.5	20	20	—
舗装改良工事	m	330	862	943	—
道路自動点検装置設置	台	2	2	2	—
事業費	千円	156,566	215,970	169,570	—

4422

事業名	公園改修事業（ダイバーシティ化事業）			区分	継 続
担当課	公園緑地課			事業期間	平成18年度～
目的	性別、年齢、障がいの有無や国籍などに関係なく誰もが使いやすい公園を整備し、利活用の促進を図る。			概要	都市公園のトイレ、園路などをバリアフリー基準に基づき改修するとともに、地域の核となる公園を多様に配慮した公園として整備する。
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
公園便所バリアフリー化工事	箇所	1	4	4	—
出入口・園路バリアフリー化工事	箇所		4	4	—
公園改修工事（ダイバーシティ化）	箇所			1	—
事業費	千円	51,966	90,372	111,412	—

まちづくりの目標

あらゆる世代の人が豊かな心を育てているまち

1 実施計画事業

番号	事業名	区分	事業費（千円）			重点事業	マニフェスト事業	大型建設事業等	政策関連事業	市民意識調査に基づく事業	その他主要事業
			令和8年度	令和9年度	令和10年度						
施策1「学校教育環境の充実」 将来目標：児童・生徒が安全で安心できる教育環境の中で、確かな学力を身につけ、豊かな心を育てているまち											
5111	小坂井中学校校舎改築等事業	ハード	208,262	未定	未定	■	■28	■		■C	
5112	中部小学校校舎改修事業	ハード	14,000	30,300	未定	■		■		■C	
5113	校舎外壁等改修事業	ハード	87,000	467,800	267,400						
5114	小中学校特別教室空調設備設置事業	ハード	0	—	—	■	■29			■C	
5115	屋内運動場及び豊川市武道館空調設備設置事業	ハード	0	未定	未定	■	■29				新規
5121	教育相談事業	ソフト	68,508	68,521	68,455	■	■31		■	■C	
5122	読書教育推進事業	ソフト	9,799	9,835	10,135						
5123	部活動総合支援事業	ソフト	6,854	7,604	未定	■	■30				
5124	教科支援員等配置事業	ソフト	123,632	123,632	123,632						
5132	外国人児童生徒教育推進事業	ソフト	47,470	47,470	47,470	■				■C	
5133	学級運営支援事業	ソフト	115,796	122,501	122,501	■	■30			■C	
5134	小中学校ICT環境整備事業	ソフト	16,501	未定	未定	■				■C	新規
5151	学校給食費保護者負担軽減事業	ソフト	80,250	80,250	80,250	■	■32			■C	
5152	学校給食地産地消推進事業	ソフト	173	173	173	■	■32				
施策2「生涯学習の推進」 将来目標：多くの市民が生涯学習に親しみ、生きがいをもって暮らしているまち											
5231	生涯学習センター整備事業	ハード	72,729	585,860	25,400	■	■19	■		■B	
5241	図書等購入整備事業	ソフト	46,992	46,992	46,992						
5242	プラネタリウム有効活用事業	ソフト	2,420	4,220	未定						
施策3「スポーツの振興」 将来目標：多くの市民がスポーツを楽しみ、健康的で活力ある生活を送っているまち											
5311	スポーツ指導者育成事業	ソフト	1,614	1,614	1,614	■	■38				
5312	トップアスリートふれあい交流事業	ソフト	550	550	550						
5313	スポーツ推進委員支援事業	ソフト	5,180	5,180	5,180	■	■38				
5314	スポーツイベント開催支援事業	ソフト	1,500	4,000	4,000	■	■22				
5315	スポーツ活動支援事業	ソフト	4,613	4,613	4,613	■	■21		■		
施策4「文化芸術の振興」 将来目標：文化芸術が身近にあられ、市民が生き生きと心豊かに暮らしているまち											
5411	豊川文化協会事業への支援事業	ソフト	24,623	24,623	24,623						
5412	文化活動支援事業	ソフト	240	240	240	■	■21		■		
5413	文化ホール公演事業	ソフト	13,500	13,500	13,500						
5414	桜ヶ丘ミュージアム展示事業	ソフト	17,300	27,820	17,300						
5431	三河国分寺跡保存整備事業	ハード	389	0	3,422						
5432	御油松並木保護整備事業	ハード	951	951	951						
5433	伝統芸能支援事業	ソフト	2,547	3,550	3,550	■	■20				
5434	三河国府跡保存整備事業	ハード	9,558	133,140	30,176	■				■D	
政策5			30事業	982,951	1,814,939	902,127	19事業				

SDGs 17の目標との関係



2 重要業績評価指標 (KPI)

重要業績評価指標 (KPI)	指標の方向性	現状値	計画期間中の実績値					目標値
			令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
施策1 「学校教育環境の充実」								
「学校の指導や取り組み」市民満足度	↑	39.8%						42.8%
「学校とかわりを持っていきたい」と思っている市民の割合	→	43.6%						43.6%
学校生活が楽しく充実していたと自己評価した児童・生徒の割合	→	86.0%						86.1%
学習に意欲的に取り組んだと自己評価した児童・生徒の割合	→	71.1%						71.2%
「学校給食」児童・生徒満足度	↑	71.2%						75.0%
施策2 「生涯学習の推進」								
「生涯学習の取り組み」市民満足度	↑	43.4%						47.4%
生涯学習活動を行っている市民の割合	↑	60.5%						63.5%
市民1人あたりの図書等貸出冊数	↑	5.7冊						7.1冊
電子書籍の利用回数	↑	19,831冊						25,000冊
プラネタリウムの入場者数	↑	12,265人						13,000人
施策3 「スポーツの振興」								
「スポーツの振興」市民満足度	↑	42.4%						48.8%
週1日以上スポーツや運動をしている市民の割合	↑	50.2%						68.0%
スポーツ施設の利用者数	↑	1,066,141人						1,320,000人
学校開放施設の利用者数	↑	355,447人						410,000人
施策4 「文化芸術の振興」								
「文化芸術の振興」市民満足度	↑	40.1%						50.0%
文化・芸術的な活動をしている人の割合	↑	16.5%						26.0%
文化施設の利用者数	↑	276,915人						380,000人

3 重点事業

政策5【教育・文化】

5111

事業名	小坂井中学校校舎改築等事業			区分	継続
担当課	教育委員会庶務課			事業期間	令和5～11年度
目的	生徒が、安全で安心な学校生活を送ることができる環境を整備する。		概要	既設校舎、屋内運動場の老朽化に伴う改築などを行う。	
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
実施設計	式	1			—
改築工事	式		1	1	—
事業費	千円	208,262	未定	未定	未定

5112

事業名	中部小学校校舎改修事業			区分	継続
担当課	教育委員会庶務課			事業期間	令和7年度～
目的	児童が、安全で安心な学校生活を送ることができる環境を整備する。		概要	既設校舎の老朽化に伴う改修などを行う。	
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
基本計画	式	1			—
基本設計	式		1		—
実施設計	式			1	—
事業費	千円	14,000	30,300	未定	未定

5114

事業名	小中学校特別教室空調設備設置事業			区分	継続
担当課	教育委員会庶務課			事業期間	令和5～8年度
目的	児童生徒が、安全で安心な学校生活を送ることができる環境を整備する。		概要	特別教室の空調設備を設置する。	
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
空調設備設置工事	校	10			36
事業費	千円	0	—	—	—

※令和8年度事業は、令和7年度予算の繰越予算で実施。

5115

事業名	屋内運動場及び豊川市武道館空調設備設置事業			区分	新規
担当課	教育委員会庶務課・スポーツ課			事業期間	令和7年度～
目的	児童生徒の学習環境の向上と、災害時に避難所としても活用される施設の環境改善を図る。		概要	小中学校屋内運動場と豊川市武道館に空調設備を設置する。	
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
民間活力導入可能性調査および基本計画	式	1			1
空調設備設置事業	校・館		未定	未定	36
事業費	千円	0	未定	未定	—

※令和8年度事業は、令和7年度予算の繰越予算で実施。

5121

事業名	教育相談事業			区分	継続
担当課	学校教育課・保育課			事業期間	—
目的	不登校要因を多面的な角度から捉え、相談体制や研修内容の充実を図り、児童生徒の登校を積極的に支援する。		概要	適応指導教室「さくらんぼ」の運営やハートフル相談員による巡回相談、スクールソーシャルワーカーによる相談支援などを行う。	
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
ハートフル相談員の巡回	日	135	135	135	—
心理教育相談	件	1,800	1,800	1,800	—
スクールソーシャルワーカー	人	3	3	3	—
事業費	千円	68,508	68,521	68,455	—

5123

事業名	部活動総合支援事業			区分	継続
担当課	学校教育課			事業期間	平成19年度～
目的	専門的な知識や技能をもつ人材の活用により、部活動のさらなる活性化を図る。		概要	部活動外部指導者を中学校へ派遣するとともに、県大会などに参加する場合の費用の一部を補助する。	
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
部活動外部指導者派遣	人	40(3時間勤務)	45(3時間勤務)	未定	—
参加費補助	人	500	500	500	—
事業費	千円	6,854	7,604	未定	—

5132

事業名	外国人児童生徒教育推進事業			区分	継続
担当課	学校教育課			事業期間	—
目的	外国人児童生徒の適切な指導により、学校生活への適応を支援する。	概要	日本語指導が必要な外国人児童生徒などが在籍する学校に日本語指導助手を巡回配置し、学習指導、進路指導を行う。		
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
外国人日本語指導助手	人	12	12	12	—
事業費	千円	47,470	47,470	47,470	—

5133

事業名	学級運営支援事業			区分	継続
担当課	学校教育課			事業期間	平成19年度～
目的	発達障害などの問題を抱える子どもが在籍する学級運営の円滑化を図る。	概要	非常勤教職員を派遣し個別的な指導やチーム・ティーチング指導を行う。		
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
学級運営支援員	人	94	99	99	—
事業費	千円	115,796	122,501	122,501	—

5134

事業名	小中学校ICT環境整備事業			区分	新規
担当課	教育委員会庶務課			事業期間	令和8年度～
目的	「誰もが、いつでもどこからでも、誰とでも、自分らしく学べる社会」を実現するICT環境の整備を図る。	概要	学校内における新たなネットワーク環境の構築および学校関係職員が利用する端末の更新を行う。		
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
学校関係職員次期利用端末	台			1,645	1,645
無線AP端末（累計）	台	991	1,339	1,339	1,339
事業費	千円	16,501	未定	未定	—

5151

事業名	学校給食費保護者負担軽減事業			区分	継続
担当課	学校給食課			事業期間	令和6年度～
目的	学校給食の保護者負担の軽減を図る。			概要	小学校の学校給食費にかかる保護者負担を無償とする。また、中学校の学校給食費について、急激な物価高騰に伴う賄材料費の増額分を公費により負担し、保護者負担額を据え置く。
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
小学校給食費 (保護者負担額)	円/食	315 (無償)	315 (無償)	315 (無償)	—
中学校給食費 (保護者負担額)	円/食	355 (275)	355 (275)	355 (275)	—
事業費	千円	80,250	80,250	80,250	—

5152

事業名	学校給食地産地消推進事業			区分	継続
担当課	学校給食課			事業期間	令和6年度～
目的	学校給食を通じた地産地消を推進するとともに、給食的指導の充実を図る。			概要	学校給食において、積極的に地元産農産物を使用するとともに、地産地消の推進を啓発する。
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
豊川産農産物使用割合(品目)	%	10	10	10	—
愛知県産農産物使用割合(品目)	%	50	50	50	—
児童と生産農家の給食会食	回	2	2	2	—
事業費	千円	173	173	173	—

5231

事業名	生涯学習センター整備事業			区分	継続
担当課	生涯学習課			事業期間	令和3年度～
目的	計画的な維持保全により、生涯学習センターの長寿命化と利便性の向上を図る。			概要	施設の老朽化に伴う建替え・改修などを行う。
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
御油生涯学習センター整備	—	建築工事	建築工事 駐車場整備等工 事実施設計	駐車場整備等工事	—
事業費	千円	72,729	585,860	25,400	—

5311

事業名	スポーツ指導者育成事業			区分	継続
担当課	スポーツ課			事業期間	—
目的	誰もが気軽に取り組めるニュースポーツの普及を促進し、スポーツ人口の増加やスポーツ実施率の向上を図る。			概要	地域のニュースポーツ教室などへの指導者派遣や指導者育成を行う。
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
ニュースポーツ出前教室講師派遣	人	538	538	538	—
ニュースポーツ出前教室開催	校区	20	20	20	—
事業費	千円	1,614	1,614	1,614	—

5313

事業名	スポーツ推進委員支援事業			区分	継続
担当課	スポーツ課			事業期間	令和3年度～
目的	地域でのスポーツ活動の充実やスポーツ指導者の確保を図る。			概要	市のスポーツ事業への協力や地域でのスポーツ振興事業の企画・普及活動などに携わるスポーツ推進委員の活動を支援する。
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
委員報酬(年額)	千円	70	70	70	—
スポーツ推進委員	人	74	74	74	—
事業費	千円	5,180	5,180	5,180	—

5314

事業名	スポーツイベント開催支援事業			区分	継続
担当課	スポーツ課			事業期間	平成25年度～
目的	市民のスポーツに対する興味や関心を高め、スポーツ実施率向上を図る。			概要	リレーマラソンやシティマラソンへのゲストランナー招聘など、スポーツイベントの開催を支援する。
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
豊川リレーマラソン	回	1	1	1	—
トヨカワシティマラソン大会	回		1	1	—
事業費	千円	1,500	4,000	4,000	—

5315

事業名	スポーツ活動支援事業				区分	継続
担当課	スポーツ課				事業期間	—
目的	個人や学校、団体への支援により、スポーツの振興を図る。			概要	スポーツ活動で全国大会などに出場する市内の個人や学校・団体に対し、激励金を交付する。	
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画	
激励金額の団体上限額（全国大会等）	千円	200	200	200	—	
激励金単価（全国大会等）	千円	10	10	10	—	
激励金単価（その他国際大会）	千円	30	30	30	—	
事業費	千円	4,613	4,613	4,613	—	

5412

事業名	文化活動支援事業				区分	継続
担当課	教育委員会庶務課				事業期間	—
目的	個人や学校、団体への支援により、文化の振興を図る。			概要	文化活動で全国大会などに出場する市内の個人や学校・団体に対し、激励金を交付する。	
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画	
激励金の団体上限額（全国大会等）	千円	200	200	200	—	
激励金単価（全国大会等）	千円	10	10	10	—	
事業費	千円	240	240	240	—	

5433

事業名	伝統芸能支援事業				区分	継続
担当課	生涯学習課				事業期間	—
目的	伝統芸能の公開事業により、後世への継承や地域間交流を図る。			概要	小屋掛けした赤坂の舞台での伝統芸能の披露のほか、未指定を含めた伝統芸能等への支援を行う。	
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画	
赤坂の舞台公演事業	回	1	1	1	—	
継承支援事業等	団体	1	1	1	—	
事業費	千円	2,547	3,550	3,550	—	

5434

事業名	三河国府跡保存整備事業			区分	継 続
担当課	生涯学習課			事業期間	令和4年度～
目 的	学術的に価値の高い国指定史跡である三河国府跡を保存し活用する。			概 要	三河国府跡政庁地区について、将来的な発掘調査と史跡整備に向けた公有地化を行う。
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
文化財保護用地公有地化面積	㎡	210.00	800.87	225.47	—
文化財保護用地公有化率	%	56	63	65	—
事業費	千円	9,558	133,140	30,176	—

まちづくりの目標

魅力と活力があふれているまち

1 実施計画事業

番号	事業名	区分	事業費（千円）			重点事業	マニフェスト事業	大型建設事業等	政策関連事業	市民意識調査に基づく事業	その他主要事業
			令和8年度	令和9年度	令和10年度						
施策1「農業の振興」 将来目標：効率的かつ安定的な農業経営により、魅力とやりがいのある農業が育っているまち											
6111	農業の担い手育成支援事業	ソフト	9,952	9,952	9,952	■	■7			■C	
6131	中山間地域等直接支払交付金事業	ソフト	3,903	3,903	3,903						
6132	土地改良事業	ハード	64,920	42,000	36,750	■	■9			■C	
6133	土地改良施設維持管理適正化事業	ハード	30,381	92,332	54,552	■				■C	
6134	有害鳥獣対策事業	ソフト	18,713	18,713	18,713						
6135	耕作放棄地（遊休農地）復旧対策支援事業	ソフト	770	770	770						
6136	多面的機能支払交付金事業	ソフト	33,915	36,218	36,218						
6141	豊川産農産物普及推進事業	ソフト	1,952	1,948	1,697	■	■10・22		■		
6142	食育推進事業	ソフト	297	297	297	■	■32				
施策2「工業の振興」 将来目標：工業事業所が増え、盛んな経済活動により、人々の働く場が確保されているまち											
6211	白鳥地区工業用地整備推進事業	ハード	21,000	18,520	135,000	■	■2			■B	
6212	為当地区工業用地整備推進事業	ハード	6,745	40,113	25,113	■	■2			■B	
6221	企業誘致推進事業	ソフト	3,809	5,024	5,024	■	■3				
6222	企業立地促進事業	ソフト	107,802	81,662	72,946	■				■B	
6223	企業再投資促進事業	ソフト	0	388,582	388,582	■				■B	
施策3「商業の振興」 将来目標：魅力ある商売が盛んで、市民の生活を支える商業が充実しているまち											
6311	創業・起業支援・スタートアップ連携事業	ソフト	16,192	17,542	20,392	■	■8		■		
6312	チャレンジとよかわ活性化事業	ソフト	16,500	17,500	18,500						
6313	地域商業強化推進事業	ソフト	6,100	6,100	6,100						
6314	事業承継支援事業	ソフト	200	700	700	■	■7				
6321	商業団体等支援事業	ソフト	8,440	8,440	8,440						
施策4「雇用の安定と勤労者支援の充実」 将来目標：安定した雇用が確保され、勤労者の生活が充実しているまち											
6411	地域技能者活用事業	ソフト	898	898	898						
6412	若年者就労支援事業	ソフト	861	861	861						
6431	首都圏人材確保支援事業	ソフト	3,000	3,000	3,000						
6432	奨学金返還支援事業	ソフト	5,374	7,174	9,334	■				■C	先進
施策5「中心市街地の活性化」 将来目標：中心市街地が経済活動や交流の拠点として機能し、にぎわいにあふれているまち											
6531	中心市街地活性化事業	ソフト	3,962	962	962						
6532	豊川稲荷門前基盤整備事業	ハード	441,584	263,019	43,019	■	■11		■	■D	
施策6「観光の振興」 将来目標：おもてなしが盛んで、交流が生み出す活気にあふれているまち											
6611	とよかわブランド推進事業	ソフト	2,500	2,500	2,500	■	■10				
6621	ホテル・バンケットルーム誘致事業	ソフト	0	0	未定	■	■12				
6622	ふれあい交流館整備改修事業	ハード	24,030	未定	—	■		■			新規
6631	スポーツ・文化活動等合宿支援事業	ソフト	7,300	7,500	7,500						
6632	観光おもてなし力促進事業	ソフト	569	794	794	■	■22		■		
政策6			30事業	841,669	1,077,024	912,517	18事業				

SDGs 17の目標との関係



2 重要業績評価指標 (KPI)

重要業績評価指標 (KPI)	指標の方向性	現状値	計画期間中の実績値					目標値
			令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
施策1 「農業の振興」								
「農業の振興」市民満足度	↑	34.3%						43.2%
新規就農者数	→	14人						15人
農用地の集積率	↑	31.05%						42.74%
農業産出額	↑	162.7億円						172.5億円
とよかわ農業市来場者数	↑	1,965人						2,400人
施策2 「工業の振興」								
「工業の振興」市民満足度	↑	40.1%						48.9%
従業者30人以上の製造業の事業所数	↑	159事業所						169事業所
従業者30人未満の製造業の事業所数	→	438事業所						438事業所
製造品出荷額等	↑	9,302億円						9,460億円
施策3 「商業の振興」								
「商業の振興」市民満足度	↑	40.7%						50.4%
「日用品などの買い物物の利便性」市民満足度	↑	75.1%						77.9%
店舗等の事業所数	→	2,204事業所						2,010事業所
卸売業、小売業の年間商品販売額	↑	2,850億円						3,340億円
地域経済循環率	→	84.0%						80.6%
施策4 「雇用の安定と勤労者支援の充実」								
「雇用の安定・勤労者支援」市民満足度	↑	39.2%						46.0%
企業の付加価値額	↑	242,909百万円						301,000百万円
企業の従業者数	↑	78,350人						80,470人
施策5 「中心市街地の活性化」								
「中心市街地の活性化」市民満足度	↑	41.1%						54.6%
中心市街地の通行量	↑	53,906人						55,900人
地価公示価格の平均値（豊川地区）	→	97,400円						97,400円
地価公示価格の平均値（諏訪地区）	→	103,320円						103,320円
施策6 「観光の振興」								
「観光の振興」市民満足度	↑	36.8%						50.0%
年間観光入込客数	↑	762.1万人						800万人
年間宿泊者数	↑	21.6万人						30万人

3 重点事業

政策6【産業・雇用】

6111

事業名	農業の担い手育成支援事業			区分	継続
担当課	農務課			事業期間	平成21年度～
目的	効率的、安定的な農業経営を目指す農業の担い手を支援するとともに、将来を担う新たな経営体の掘り起こしを図る。			概要	農業研修の開講や新規就農希望者相談窓口の設置とともに、新規就農者が購入する機械などの費用の一部を補助する。
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
研修塾	塾	1	1	1	—
とよかわ農業市	回	4	4	4	—
相談窓口設置	式	1	1	1	—
事業費	千円	9,952	9,952	9,952	—

6132

事業名	土地改良事業			区分	継続
担当課	農務課			事業期間	平成18年度～
目的	農地の用排水条件の改良、農道法面の崩落防止など、農作物を生産する農業環境整備の促進を図る。			概要	農業水利施設の新設や老朽化に伴う補修、改良および農道の整備を行う。
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
かんがい排水路工事	式	1	1	1	—
排水機場工事	箇所	1	1	—	—
長沢地区土地改良事業調査	式	1	—	—	—
事業費	千円	64,920	42,000	36,750	—

6133

事業名	土地改良施設維持管理適正化事業			区分	継続
担当課	農務課			事業期間	平成18年度～
目的	排水機場などの農業施設の延命化および安全対策を図る。			概要	排水機場の修繕や排水路などの浚渫などの維持管理とともに、農業用ため池への転落防止柵などの設置を行う。
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
排水路浚渫工事	箇所	2	2	2	—
事業費	千円	30,381	92,332	54,552	—

6141

事業名	豊川産農産物普及推進事業				区分	継続
担当課	農務課				事業期間	平成19年度～
目的	市内農産物のブランド化や販路の拡大、産地間競争力の強化により、豊川産農産物の普及を図る。			概要	農業関係団体が各分野の農産物を活用して検討した産地間競争力の強化対策を支援する。	
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画	
県内外への出展	回	3	3	3	—	
スポーツイベント出店	回	3	3	3	—	
ハンギングバスケット教室	回	2	2	2	—	
事業費	千円	1,952	1,948	1,697	—	

6142

事業名	食育推進事業				区分	継続
担当課	農務課				事業期間	平成20年度～
目的	食生活を見直し、健康で心豊かな人間性を育む食育の推進を図る。			概要	食育イベントの開催、農薬・化学肥料を低減した「こだわり農産物」の普及活動などを行う。	
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画	
食育関連イベント・講座	件	3	3	3	—	
朝ごはんを食べる環境整備の啓発	回	2	2	2	—	
こだわり農産物認定審査会	回	6	6	6	—	
事業費	千円	297	297	297	—	

6211

事業名	白鳥地区工業用地整備推進事業				区分	継続
担当課	企業立地推進課				事業期間	平成28年度～
目的	積極的な企業立地を進め、雇用の創出と財政基盤の強化を図る。			概要	白鳥地区の工業用地開発に係る周辺環境の整備を行う。	
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画	
周辺道路等整備工事	式	1	1	1	—	
事業費	千円	21,000	18,520	135,000	—	

6212

事業名	為当地区工業用地整備推進事業			区分	継続
担当課	企業立地推進課			事業期間	令和7年度～
目的	積極的な企業立地を進め、雇用の創出と財政基盤の強化を図る。	概要	為当地区の工業用地開発に係る調査や地権者・関係機関との調整を行う。		
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
調査・設計委託	式	1	1	1	—
周辺道路等整備工事	式		1	1	—
事業費	千円	6,745	40,113	25,113	—

6221

事業名	企業誘致推進事業			区分	継続
担当課	企業立地推進課			事業期間	平成20年度～
目的	企業の立地を促進するとともに、産業の振興と雇用の拡大を図る。	概要	企業誘致のための情報収集や広報宣伝、企業訪問を行う。		
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
企業への訪問など	件	100	100	100	—
工業団地の分譲	件	2	2	2	—
市長トップセールス	件	5	5	5	—
事業費	千円	3,809	5,024	5,024	—

6222

事業名	企業立地促進事業			区分	継続
担当課	企業立地推進課			事業期間	平成13年度～
目的	企業の立地を促進するとともに、産業の振興と雇用の拡大を図る。	概要	指定地域に新たに土地を取得し、工場を新設、増設した企業に奨励金などを交付する。		
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
交付対象事業者の認定	件	1	1	1	—
事業費	千円	107,802	81,662	72,946	—

6223

事業名	企業再投資促進事業			区分	継続
担当課	企業立地推進課			事業期間	平成24年度～
目的	市内で長年操業する企業の流出防止と雇用維持拡大を図る。		概要	20年以上市内に立地する工場などを有する企業が新増設を行う場合に補助金を交付する。	
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
補助事業認定事業者の決定	件		1	1	—
事業費	千円	0	388,582	388,582	—

6311

事業名	創業・起業支援・スタートアップ連携事業			区分	継続
担当課	商工観光課			事業期間	平成23年度～
目的	産業の活性化や新規事業の創出を促し、雇用の創出を図る。		概要	創業や新事業創出に対する機運醸成に資する事業を行うとともに、創業・起業に関する支援に加え、スタートアップと行政、市内事業者とのマッチング支援などを行う。	
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
創業者	人	15	15	15	—
創業教室	回	5	5	5	—
新事業創出支援事業	回	1	1	1	—
事業費	千円	16,192	17,542	20,392	—

6314

事業名	事業承継支援事業			区分	継続
担当課	商工観光課			事業期間	令和7年度～
目的	技術の継承、雇用の創出を促進し、地域事業者の継続的な産業活動を支援する。		概要	関係機関と連携して、事業承継に関する相談会や事業承継機運を醸成に資する事業を行う。	
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
事業承継セミナー開催	回	2	2	2	—
事業承継相談会開催	回	6	6	6	—
事業費	千円	200	700	700	—

6432

事業名	奨学金返還支援事業			区分	継続
担当課	商工観光課			事業期間	令和4年度～
目的	本市の将来を担う産業人材の確保を図る。			概要	市内登録事業者へ就職した者に対し、大学などの在学時に借りた奨学金にかかる返還費用の一部を補助する。
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
補助金交付	件	35	42	51	—
事業費	千円	5,374	7,174	9,334	—

6532

事業名	豊川稲荷門前基盤整備事業			区分	継続
担当課	都市計画課・市街地整備課・道路河川管理課・公園緑地課			事業期間	令和6年度～
目的	豊川稲荷における御開帳にあわせ、中心市街地である豊川地区を核とした地域の魅力向上や、賑わいの創出を図る。			概要	豊川稲荷表参道の整備や、豊川稲荷前交差点の無電柱化、豊川駅東西自由通路の改修、稲荷公園の再整備などを実施する。
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
市道稲荷通線整備	—	工事			—
交差点電線共同溝整備	—	工事	工事	工事	—
豊川駅東西自由通路天井改修	—	実施設計	工事		—
豊川駅東西自由通路Iカーブ改修	—	工事			—
豊川駅東西自由通路IIカーブ改修	—		工事	工事	—
稲荷公園再整備	—	工事			—
事業費	千円	441,584	263,019	43,019	—

6611

事業名	とよかわブランド推進事業			区分	継続
担当課	商工観光課			事業期間	令和4年度～
目的	本市の優れた地域資源である「とよかわブランド」のPR、ブランド力の強化などの支援により、観光振興と地域活性化を図る。			概要	とよかわブランドの加工品などの開発、販路開拓支援を実施するとともに、プロモーションなどを展開する。
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
とよかわブランド支援補助	件	3	3	3	—
とよかわブランドPRイベント	回	1	1	1	—
事業費	千円	2,500	2,500	2,500	—

6621

事業名	ホテル・バンケットルーム誘致事業			区分	継続
担当課	商工観光課			事業期間	令和6年度～
目的	ホテルやバンケットルーム出店者に対する支援制度を創設し、誘致することで、観光の振興や地域経済の活性化を図る。			概要	ホテルやバンケットルームの誘致に向け、事業者に対する支援制度の創設やPR活動などを行う。また、出店者に奨励金の交付を行う。
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
誘致PR活動	式	1	1	1	—
交付対象事業者開業	件	1			—
奨励金の交付	件			1	—
事業費	千円	0	0	未定	—

6622

事業名	ふれあい交流館整備改修事業			区分	新規
担当課	商工観光課			事業期間	令和8～9年度
目的	誰でも利用できる入浴施設である「ふれあい交流館」の長寿命化を図る。			概要	屋上防水、電気・機械設備の更新などの大規模改修を行う。
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
実施設計等	式	1			—
改修工事	式		1		—
事業費	千円	24,030	未定	—	—

6632

事業名	観光おもてなし力促進事業			区分	継続
担当課	商工観光課			事業期間	平成26年度～
目的	市民自らによるPRや、来訪者へのおもてなし活動により、観光まちづくりの持続性を高める。			概要	地域の誇り、地域への愛着を持ってもらい、自ら豊川市をPRできる人材を育成する。
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
豊川いなり寿司PR(おもてなしブース)	回	2	3	3	—
事業費	千円	569	794	794	—

まちづくりの目標

地域と行政がしっかりと支えているまち

1 実施計画事業

番号	事業名	区分	事業費（千円）			重点事業	マニフェスト事業	大型建設事業等	政策関連事業	市民意識調査に基づく事業	その他主要事業
			令和8年度	令和9年度	令和10年度						
施策1「コミュニティ活動・市民活動の推進」 将来目標：コミュニティ活動や市民活動が、市民自らの発想や想像力を生かして活発に行われているまち											
7111	町内会負担軽減事業	ソフト	2,526	3,278	3,737	■	■40		■		
7121	地区市民館整備事業	ハード	308,227	290,447	26,775	■		■		■B	
7122	地区集会施設建設等支援事業	ハード	19,237	18,221	18,221						
7141	市民協働推進事業	ソフト	4,500	4,320	4,500	■	■41				
7142	ボランティア・市民活動センター事業	ソフト	27,166	27,166	27,166						
施策2「男女共同参画の推進」 将来目標：市民が性別によらず支え合い、個性と能力を発揮し活躍しているまち											
7211	男女共同参画推進事業	ソフト	3,648	3,708	3,648						
施策3「人権尊重の推進」 将来目標：一人ひとりの人権が尊重され、市民が明るく心豊かな生活を営んでいるまち											
7311	合理的配慮提供支援助成事業	ソフト	1,750	1,750	1,750	■	■35				
7312	認知症総合支援事業	ソフト	42,294	42,883	42,919						
7313	人権対策推進事業	ソフト	1,212	2,485	1,412						
施策4「多文化共生の推進」 将来目標：国籍や民族の違いによらず、市民がお互いの文化を認め合い共生しているまち											
7411	姉妹都市・友好都市交流事業	ソフト	7,575	7,515	14,003						
7421	外国人受入環境整備事業	ソフト	29,456	29,456	29,456	■				■D	
7431	定住外国人児童等就学支援事業	ソフト	17,696	17,663	17,696						
施策5「情報発信と広聴の推進」 将来目標：市民と行政が情報を共有し、多くの市民が市政に参加しているまち											
7511	広報事業	ソフト	29,394	29,373	29,394						
7521	広聴事業	ソフト	101	4,873	101						
7531	シティプロモーション推進事業	ソフト	8,371	11,217	11,217	■	■4				
7532	広報大使推進事業	ソフト	2,575	2,510	2,510	■	■4				
7533	移住促進事業	ソフト	1,091	991	1,937	■	■4				
7534	とよかわ応援寄附金推進事業	ソフト	214,519	304,709	402,647	■				■B 新規	
施策6「公共施設の適正配置と長寿命化の推進」 将来目標：公共施設が最適配置により、新たな価値が創出され、多くの人に利用されているまち											
7611	一宮地区公共施設再編整備事業	ハード	2,564,801	未定	未定	■	■48	■		■C	
7612	新たなモデルエリア再編施設検討事業	ソフト	—	8,000	11,000	■				■C 新規	
7621	本庁舎等整備事業	ハード	1,875,267	未定	未定	■	■49	■		■C	
施策7「地域DXの推進」 将来目標：デジタル技術の活用により、市民が暮らしの便利さを感じているまち											
7711	情報技術活用推進事業	ソフト	162,831	198,896	203,321	■	■4			■D	
7712	電子契約システム導入事業	ソフト	1,672	—	—	■				新規	
施策8「持続可能な行財政運営の推進」 将来目標：効率的で効果的な行財政運営がなされ、良質な行政サービスが活用されているまち											
7831	職員研修事業	ソフト	10,548	10,548	10,548	■	■47			■C	
7832	障害者ワークステーション事業	ソフト	31,162	31,162	31,162						
政策7			25事業	5,367,619	1,051,171	895,120	15事業				

SDGs 17の目標との関係



2 重要業績評価指標 (KPI)

重要業績評価指標 (KPI)	指標の方向性	現状値	計画期間中の実績値					目標値
			令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
施策1 「コミュニティ活動・市民活動の推進」								
「地域のつきあいや人間関係」市民満足度	↑	59.6%						64.1%
まちづくり活動に参加する市民の割合	↑	60.6%						63.0%
町内会加入世帯数	→	53,704世帯						53,704世帯
施策2 「男女共同参画の推進」								
「男女共同参画」市民満足度	↑	35.7%						55.0%
固定的な性別役割分担について見直すべきと思う人の割合	↑	68.3%						90.0%
附属機関委員への女性登用率	↑	33.63%						45.00%
施策3 「人権尊重の推進」								
「人権の尊重」市民満足度	↑	46.3%						52.3%
成年後見制度に関する相談件数	↑	1,089件						1,330件
施策4 「多文化共生の推進」								
「国際交流活動・多文化共生」市民満足度	↑	33.9%						41.2%
多文化共生社会に関する市民意識	↑	74.1%						81.8%
外国人相談対応に対する満足度	→	99.6%						99.8%
施策5 「情報発信と広聴の推進」								
「市からの情報提供・公表」市民満足度	↑	54.8%						59.8%
市ホームページ年間アクセス件数	↑	3,292,623件						5,890,000件
SNS登録者数	↑	25,115件						55,000件
施策6 「公共施設の適正配置と長寿命化の推進」								
「公共施設の適正配置」市民満足度	↑	49.7%						55.3%
「道路、橋などの適正な維持管理」市民満足度	↑	46.8%						55.9%
一般公共施設の総延べ床面積	↓	455,836㎡						426,192㎡
施策7 「地域DXの推進」								
「行政のデジタル化」市民満足度	↑	36.6%						46.3%
施策8 「持続可能な行財政運営の推進」								
「行政サービス」市民満足度	↑	45.8%						60.0%
「職員の資質向上」市民満足度	↑	42.2%						48.6%
「健全な財政運営」市民満足度	↑	34.4%						41.7%
実質公債費比率	→	△0.6%						1.0%

3 重点事業

政策7【地域・行政】

7111

事業名	町内会負担軽減事業			区分	継続
担当課	市民協働国際課			事業期間	平成17年度～
目的	町内会活動の効率化など負担軽減に関する取組を支援する。		概要	町内会加入を促進するための啓発活動や、地域活動のリーダー、ICT化を進める人材の養成講座などを行う。また、町内会が行うICT活用の取組に対し、その費用の一部を補助する。	
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
パンフレット配布	件	7,000	7,000	7,000	—
小学生向け町内会加入啓発冊子配布	件	2,500	2,500	2,500	—
地域コミュニティICT活用促進補助	町内会	60	68	76	—
事業費	千円	2,526	3,278	3,737	—

7121

事業名	地区市民館整備事業			区分	継続
担当課	市民協働国際課			事業期間	平成30年度～
目的	地区市民館適正配置方針に基づき、計画的な維持保全による長寿命化、統合・集約により施設保有総量の縮減を推進する。		概要	老朽化した施設の改築や統合・再編に伴う新設を行う。	
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
三蔵子地区市民館整備	—	工事			—
千両地区市民館整備	—	工事	工事	工事	—
事業費	千円	308,227	290,447	26,775	—

7141

事業名	市民協働推進事業			区分	継続
担当課	市民協働国際課			事業期間	平成14年度～
目的	協働のまちづくりを推進するとともに、安心して市民活動に参加できる環境整備により、市民活動の推進を図る。		概要	団体が提案する協働事業に対する補助を行うとともに、協働をコーディネートする人材を育成する講座を行う。	
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
協働の出前講座	回	7	7	7	—
協働コーディネートによるマッチング数	団体	4	4	4	—
市民協働応援補助	件	5	5	5	—
事業費	千円	4,500	4,320	4,500	—

7311

事業名	合理的配慮提供支援助成事業			区分	継続
担当課	障害福祉課			事業期間	令和6年度～
目的	障害のある人もない人も誰もが安心して生活できるよう、社会的障壁の除去や合理的な配慮に関する環境整備を推進する。	概要	事業者などが行う、社会的障壁の除去や合理的配慮に関する施設改修などの環境整備に対して助成を行う。		
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
施設改修等助成	件	15	15	15	—
事業費	千円	1,750	1,750	1,750	—

7421

事業名	外国人受入環境整備事業			区分	継続
担当課	市民協働国際課			事業期間	令和元年度～
目的	外国人市民などに対し、生活に係る適切な情報や相談場所に迅速に到達できる環境を整備する。	概要	多言語で行うワンストップ型の「外国人相談窓口」を運営するとともに、外国語版広報を発行し、多言語で市政情報などを提供する。		
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
外国人相談窓口利用	件	10,000	10,000	10,000	—
多言語広報発行（6言語）	部	2,800	2,800	2,800	—
事業費	千円	29,456	29,456	29,456	—

7531

事業名	シティプロモーション推進事業			区分	継続
担当課	元気なとよかわ発信課			事業期間	平成24年度～
目的	人・モノ・コト・情報を呼び込むことで、関係人口、交流人口の創出やシビックプライドの醸成を図る。	概要	市民やゆかりのある方と連携して本市の魅力を発信するとともに、イベント出展やSNSの活用などによるシティプロモーションを展開する。		
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
都市圏等プロモーション活動	回	2	2	2	—
豊かな魅力発信事業	式	1	1	1	—
（仮称）とよかわ応援アンバサダー認定者	人	250	500	750	—
事業費	千円	8,371	11,217	11,217	—

7532

事業名	広報大使推進事業			区分	継続
担当課	元気なとよかわ発信課			事業期間	令和6年度～
目的	広報大使の知名度を生かした事業を展開することで、市の魅力を全国に発信するとともに、市民などとの交流を通じたシビックプライドの醸成を図る。	概要	本市出身者やゆかりのある著名人に広報大使を委嘱し、その影響力や知名度を生かしてSNSやメディアなどを活用したシティプロモーションを展開する。また、市の魅力発信に関する会議を開催し、市民などとの交流を行う。		
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
広報大使PR活動	回	7	8	8	—
事業費	千円	2,575	2,510	2,510	—

7533

事業名	移住促進事業			区分	継続
担当課	元気なとよかわ発信課			事業期間	令和6年度～
目的	移住を検討する方に対し、様々な手法で本市の魅力を伝えることで、移住人口の増加を図る。	概要	本市の住みやすさ、働きやすさ、子育てのしやすさなどの魅力をWEBサイト、イベント出展などにより全国に発信するとともに、移住相談などを実施する。		
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
移住イベント出展	回	2	3	3	—
市政ガイド作成	部	15,000		20,000	—
移住相談	件	80	105	130	—
事業費	千円	1,091	991	1,937	—

7534

事業名	とよかわ応援寄附金推進事業			区分	新規
担当課	元気なとよかわ発信課			事業期間	令和8年度～
目的	ふるさと納税制度などを活用し、自治体事業や地場産品などを全国にPRすることで、財源の確保および市内産業の活性化を図る。	概要	ふるさと納税、企業版ふるさと納税、自治体版クラウドファンディングを通して、本市への寄附を集める。		
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
返礼品	品目	700	750	800	—
現地決済型ふるさと納税加盟店	事業者	35	40	45	—
事業費	千円	214,519	304,709	402,647	—

7611

事業名	一宮地区公共施設再編整備事業			区分	継続
担当課	財産管理課			事業期間	令和2～10年度
目的	一宮地区公共施設の統廃合、多機能化および複合化により、地域の拠点創出を図る。		概要	地元との合意形成を図りながら、一宮地区公共施設の再編整備を進める。	
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
複合施設整備	—	工事			—
体育施設整備	—		工事	工事	—
事業費	千円	2,564,801	未定	未定	未定

7612

事業名	新たなモデルエリア再編施設検討事業			区分	新規
担当課	財産管理課			事業期間	令和9年度～
目的	重点度が高いエリアでの取組として公共施設適正配置計画に位置づけているリーディング事業を推進することで、市域全体の公共施設再編を図る。		概要	重点度が高いエリアの現状や課題を整理し、新たに取組むエリアを決定する。	
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
新規エリア再編あり方検討	式		1		—
新規エリア再編施設整備基本構想策定	式			1	—
事業費	千円	—	8,000	11,000	—

7621

事業名	本庁舎等整備事業			区分	継続
担当課	財産管理課			事業期間	令和5年度～
目的	庁舎機能の集約化・再配置による市民サービスの充実と行政機能の強化を図る。		概要	本庁舎と分庁舎の建替え、北庁舎の大規模改修を実施する。	
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
分庁舎整備	—	工事			—
本庁舎整備	—	基本・実施設計	工事	工事	—
北庁舎整備	—	基本・実施設計			—
事業費	千円	1,875,267	未定	未定	未定

7711

事業名	情報技術活用推進事業			区分	継続
担当課	情報政策課			事業期間	令和3年度～
目的	情報技術の活用により、住民の利便性の向上と行政運営の効率化を図る。	概要	行政手続きのオンライン化や住民情報システムの標準化・共通化、AIなど情報技術の導入・活用を実施する。		
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
次期市内パソコン導入	台	400	350	350	1,400
ローコードツール導入アカウント	個	30	30	30	—
生成AI導入	課	全課	全課	全課	—
事業費	千円	162,831	198,896	203,321	—

7712

事業名	電子契約システム導入事業			区分	新規
担当課	契約検査課			事業期間	令和6年度～
目的	情報通信技術の活用により、契約相手方および市の契約手続きにかかる事務の負担軽減と効率化を図る。	概要	本市の契約事務に電子契約システムを導入する。		
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
システム導入	式	1			—
事業費	千円	1,672	—	—	—

7831

事業名	職員研修事業			区分	継続
担当課	人事課			事業期間	平成18年度～
目的	企画立案能力と住民対話力を備えた職員を育成し、行政サービスの向上を図る。	概要	集合研修や職場研修、派遣研修を行う。また、職員の自主的な学習機会の提供や、資格取得の支援を行う。		
主な計画事業量	単位	令和8年度	令和9年度	令和10年度	全体計画
階層別研修受講	人	365	365	365	—
特別研修受講	人	372	372	372	—
派遣研修受講	人	164	164	164	—
事業費	千円	10,548	10,548	10,548	—

3 地域再生計画

地域再生計画とは、地域再生法に基づき、地域経済の活性化や雇用機会の創出、地域の活力の再生を総合的かつ効果的に推進するため、地方公共団体が行う自主的かつ自立的な取組を位置付け、内閣総理大臣の認定を受ける計画です。

本市では、市町村まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づいて策定した地域再生計画の認定を受け、実施計画事業などを位置付けた計画を作成し、交付決定を受けることで、国が設ける交付金などの支援措置を活用しています。

現在、国の交付金等の支援を受けて推進している、地域再生計画に関連する事業は以下のとおりです。

(1) 毎年社会増1,000人を目指した、みんな輝くとよかわプロジェクト

計画の期間	令和7年度（2025年度）から令和9年度（2027年度）まで		
計画の概要	創業・起業支援および事業深化・探索支援を加速させ、既存事業者、新規参入者ともに持続的な経営ができるよう支援を展開するとともに、就労者が就業しやすい環境整備等を実施し、働く人が集まり、地域経済が元気なまちを創生する事業を実施する。		
関連する実施計画事業	番号	事業名	政策分野
	1533	中小企業向け脱炭素経営支援事業	政策1【安全・安心】
	3321	シルバー人材センター支援事業	政策3【健康・福祉】
	6311	創業・起業支援・スタートアップ連携事業	政策6【産業・雇用】
	6312	チャレンジとよかわ活性化事業	政策6【産業・雇用】
	6313	地域商業強化推進事業	政策6【産業・雇用】
	6314	事業承継支援事業	政策6【産業・雇用】
	6412	若年者就労支援事業	政策6【産業・雇用】
	6611	とよかわブランド推進事業	政策6【産業・雇用】
	7211	男女共同参画推進事業	政策7【地域・行政】

(2) 豊川稲荷の御開帳を契機とする交流・定住人口の増進

計画の期間	令和7年度（2025年度）から令和11年度（2029年度）まで		
計画の概要	本市最大の地域資源である「豊川稲荷」の御開帳を契機として、観光・交流の促進、関係人口の創出・拡大につなげるための事業を展開する。		
関連する実施計画事業	番号	事業名	政策分野
	4223	無電柱化推進事業	政策4【建設・整備】
	4231	公共交通機関等利用促進事業	政策4【建設・整備】
	6532	豊川稲荷門前基盤整備事業	政策6【産業・雇用】

第7次豊川市総合計画 実施計画

(令和8年度～令和10年度)

発行：豊川市企画部企画政策課
〒442-8601
愛知県豊川市諏訪1丁目1番地
電話：0533-89-2126
F A X：0533-89-2125
E-mail：kikaku@city.toyokawa.lg.jp
